

那智勝浦町医療・健康福祉基本構想

資料編

和歌山県那智勝浦町

『那智勝浦町医療・健康福祉基本構想：資料編』目次

1. 人口等の基礎的環境.....	1
1) 那智勝浦町の概況.....	1
2) 人口構造.....	2
(1) 人口・世帯数動向.....	2
(2) 年齢構成.....	3
(3) 高齢者の状況.....	5
(4) 那智勝浦町の地区別人口の推移.....	6
(5) 那智勝浦町の将来推計人口.....	6
3) 人口動態等.....	9
(1) 出生・死亡数の推移.....	9
(2) 主要死因別死亡者数.....	10
(3) 疾病の状況.....	12
2. 保健・医療・福祉（介護）資源等の基礎的環境.....	15
1) 医療資源の状況.....	15
(1) 和歌山県の保健医療圏.....	15
(2) 医療施設等の状況.....	16
(3) 医療従事者数の状況.....	21
(4) 救急患者の状況.....	24
2) 保健・福祉（介護）資源等の状況.....	28
(1) 保健活動の状況.....	28
(2) 国民健康保険・後期高齢者医療事業の状況.....	30
(3) 介護保険の状況.....	31
(4) 保健・福祉・介護施設の状況.....	33

1. 人口等の基礎的環境

1) 那智勝浦町の概況

◎位置と地形

那智勝浦町は、和歌山県の東南部に位置し、東は黒潮洗う熊野灘を臨み、北は新宮市、西は串本町や古座川町に接しています。また太地町にも接しています。町面積は、183.45km²であり、山地と丘陵地を合わせた面積が総面積の約90%を占めています。

紀伊山地の南端にあたる那智連峰（烏帽子山・大雲取山・光ヶ峯等）が町の北部に連なり、これを源に那智川、太田川の両河川が南東に流れ熊野灘に注いでいます。本町の平地のほとんどはこれらの両河川流域と海岸地域に形成されており、土地の都市的利用及び農業的利用の舞台となっています。海岸線はリアス式で、勝浦港など天然の良港を有し、また名勝「紀の松島」など見事な景観を展開しています。

温暖多雨な本町は、風光明媚な景観と山の緑、海の青に恵まれるとともに、世界遺産に登録された熊野那智大社・那智山青岸渡寺・大門坂に代表される熊野参詣道（熊野古道）など、古くから歴史・文化的観光地として名高く多くの観光客が訪れています。また、町内には勝浦温泉、湯川温泉等の温泉も湧出しています。

位 置		広 ぼ う	
東 経	北 緯	東 西	南 北
135° 56′	33° 37′	19.8km	19.2km

◎交通

交通網は、海岸部を JR 紀勢本線と国道 42 号が並走し、京阪神あるいは中京地域などと結ばれています。現在、近畿自動車道紀勢線の建設が進み、2 時間余りで高速道路が利用出来るようになり、京阪神や中京地域とは 4 時間程度で結ばれています。また、那智勝浦新宮道路が平成 19 年度に開通し、国道 42 号のバイパスとなっています。

◎沿革

那智勝浦町の歴史をみると、那智の滝を神とする自然崇拜により『那智山』は、日本の代表的な聖地として歴史的に良く知られ、熊野三山のひとつとして、修験道や観音信仰と結び付いて発展し、「蟻の熊野詣」といわれるほど熊野参詣道（熊野古道）は賑わいました。

中世において、この地域は那智の荘 12 カ村として、那智山の社領となり那智山三坊と呼ばれる先達組織の支配に属していました。江戸時代には現在の本町域に 38 カ村があり、旧色川村の一部は和歌山藩に属し、他は和歌山藩新宮領に属していました。

明治 4 年（1871 年）の廃藩置県で和歌山県の所管となり、明治 22 年（1889 年）の市町村制の施行により本町域には、勝浦村・那智村・宇久井村・色川村・上太田村・下太田村・下里村の 7 カ村が生まれ、その後、勝浦村・下里村・那智村は町に昇格、上太田村と下太田村の合併がありました。そして昭和 30 年（1955 年）に勝浦町・那智町・宇久井村・色川村が合併して那智勝浦町が誕生しました。その後、昭和 35 年（1960 年）に太田村と下里町を編入して今日に至っています。

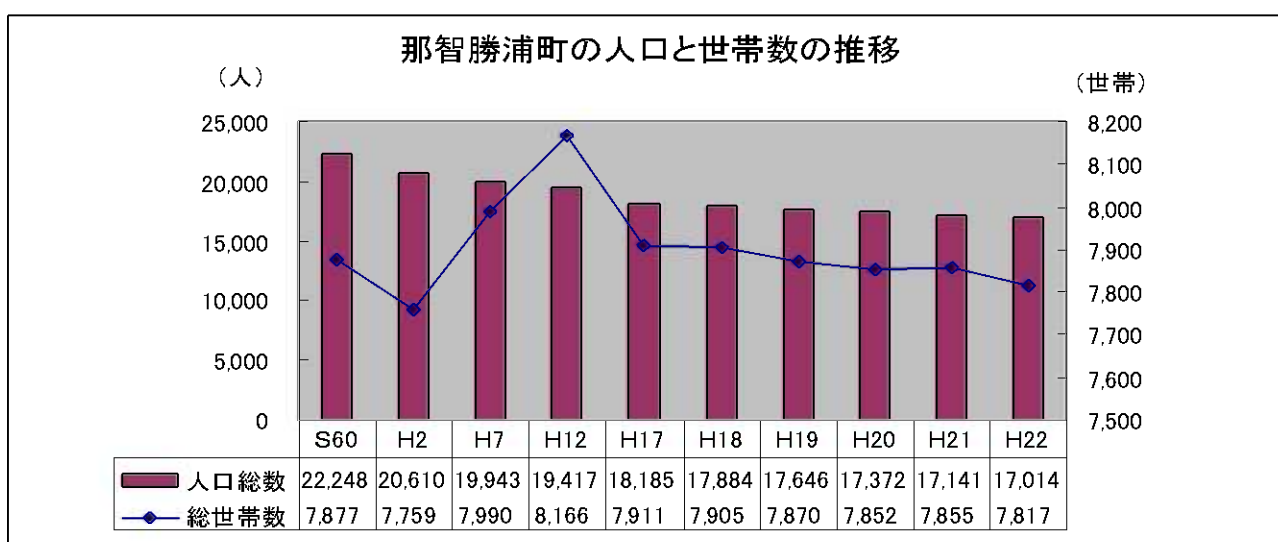
2) 人口構造

(1) 人口・世帯数動向

和歌山県推計人口によると、那智勝浦町の平成 22 年 4 月 1 日現在の人口は 17,014 で、和歌山県総人口 1,001,515 人の 1.7% となっています。昭和 60 年以降の経年変化を見ると、減少傾向で推移しています。

同様に、那智勝浦町の平成 22 年 4 月 1 日現在の世帯数は、7,817 世帯となっています。経年変化では、平成 2 年から平成 12 年まで増加で推移しますが、平成 17 年以降は緩やかな減少傾向を見ることができます。

関連して、平成 7 年以降の周辺市町村の人口推移を見ると、全体的に減少傾向にあります。隣接した新宮市や太地町においても、那智勝浦町と同様に、経年で人口減少の傾向が見られます。



昭和 60 年～平成 17 年：国勢調査、平成 18 年～平成 22 年：和歌山県推計人口
(平成 22 年は 4 月 1 日現在、他は 10 月 1 日現在)

那智勝浦町の人口推移

	世 帯 数		人 口				1 世帯当 り人口
	実 数	対前回 比	実 数	対前回 比	男性	女性	
昭和 60 年	7,877	—	22,248	—	10,433	11,815	2.82
平成 2 年	7,759	▲1.5	20,610	▲7.4	9,588	11,052	2.66
平成 7 年	7,990	3.0	19,943	▲3.2	9,180	10,763	2.50
平成 12 年	8,166	2.2	19,417	▲2.6	8,966	10,451	2.38
平成 17 年	7,911	▲3.1	18,185	▲6.3	8,354	9,831	2.30
平成 18 年	7,905	▲0.1	17,884	▲1.7	8,194	9,690	2.26
平成 19 年	7,870	▲0.4	17,646	▲1.3	8,063	9,583	2.24
平成 20 年	7,852	▲0.2	17,372	▲1.6	7,906	9,466	2.21
平成 21 年	7,855	0.0	17,141	▲1.3	7,767	9,374	2.18
平成 22 年	7,817	▲0.5	17,014	▲0.7	7,736	9,278	2.18

昭和 60 年～平成 17 年：国勢調査、平成 18 年～平成 22 年：和歌山県推計人口
(平成 22 年は 4 月 1 日現在、他は 10 月 1 日現在)

周辺市町村の人口推移

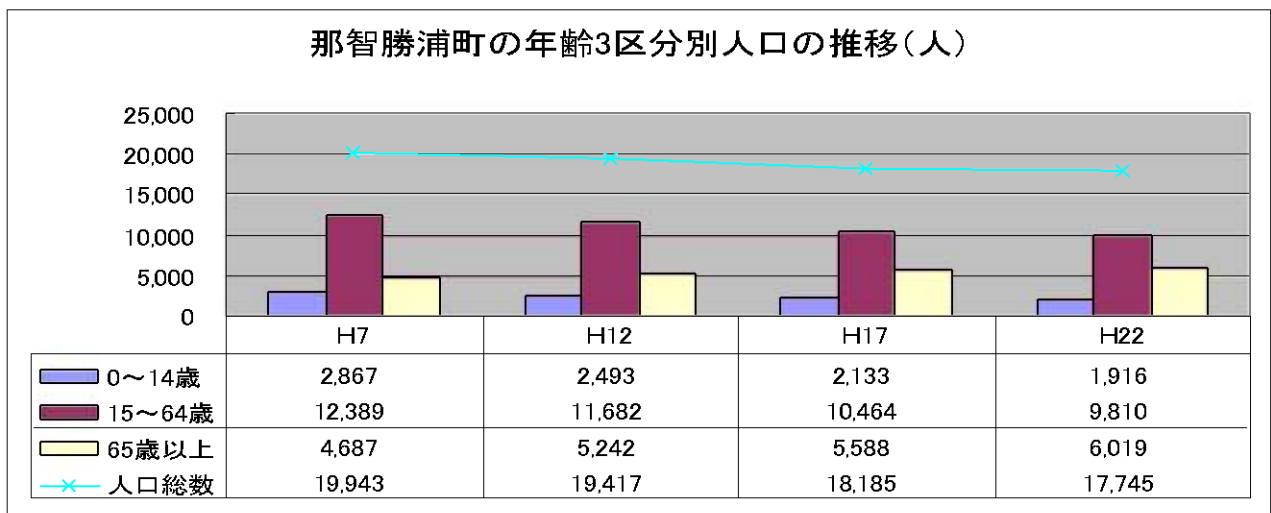
		H7年	H12年	H17年	H18年	H19年	H20年	H21年	H22年
実数	那智勝浦町	19,943	19,417	18,185	17,884	17,646	17,372	17,141	17,014
	太地町	3,907	3,777	3,506	3,464	3,431	3,375	3,301	3,270
	新宮市	36,278	35,176	33,790	33,397	32,759	32,267	31,889	31,730
	古座川町	3,884	3,726	3,426	3,359	3,294	3,224	3,164	3,128
	北山村	593	635	570	546	538	538	523	523
	串本町	22,521	21,429	19,931	19,568	19,176	18,780	18,503	18,284
	新宮医療圏	87,126	84,160	79,408	78,218	76,844	75,556	74,521	73,949
対前 回 比	那智勝浦町	—	▲2.6	▲6.3	▲1.7	▲1.3	▲1.6	▲1.3	▲0.7
	太地町	—	▲3.3	▲7.2	▲1.2	▲1.0	▲1.6	▲2.2	▲0.9
	新宮市	—	▲3.0	▲3.9	▲1.2	▲1.9	▲1.5	▲1.2	▲0.5
	古座川町	—	▲4.1	▲8.1	▲2.0	▲1.8	▲2.1	▲1.9	▲1.1
	北山村	—	7.1	▲10.2	▲4.2	▲1.5	0.0	▲2.8	0.0
	串本町	—	▲4.8	▲7.0	▲1.8	▲2.0	▲2.1	▲1.5	▲1.2
	新宮医療圏	—	▲3.4	▲5.6	▲1.5	▲1.8	▲1.7	▲1.4	▲0.8

昭和60年～平成17年：国勢調査、平成18年～平成22年：和歌山県推計人口
(平成22年は4月1日現在、他は10月1日現在)

(2) 年齢構成

平成22年4月1日現在の住民基本台帳人口から那智勝浦町の年齢3区分別人口を見ると、年少人口(0～14歳)が1,916人、生産年齢人口(15～64歳)が9,810人、老年人口(65歳以上)が6,019人となっています。構成割合では、年少人口(0～14歳)が10.8%、生産年齢人口(15～64歳)が55.3%、老年人口(65歳以上)が33.9%となっています。和歌山県全体では年少人口(0～14歳)が12.9%、生産年齢人口(15～64歳)が60.8%、老年人口(65歳以上)が26.4%となっており、比較してみると那智勝浦町は老年人口(65歳以上)比率が7.5ポイント上回り、高齢化率が高い状況になっています。

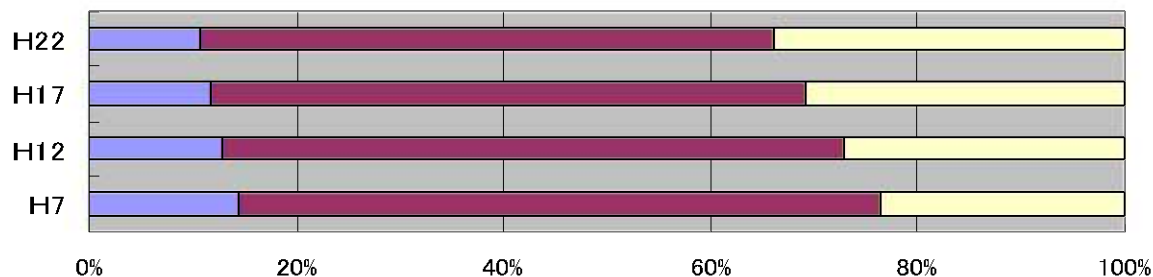
経年変化では、人口の実数と構成割合共に年少人口(0～14歳)の減少と老年人口(65歳以上)の増加が見られ、少子高齢化が進行している状況となっています。このような状況は周辺の市町村でも同様に見られます。



※総数には年齢不詳を含む

平成7年～平成17年：国勢調査、平成22年：住民基本台帳人口(4月1日現在)

那智勝浦町の年齢3区分別人口構成割合の推移(%)



	H7	H12	H17	H22
□ 65歳以上	23.5	27.0	30.7	33.9
■ 15～64歳	62.1	60.2	57.5	55.3
□ 0～14歳	14.4	12.8	11.7	10.8

※総数には年齢不詳を含む

平成7年～平成17年：国勢調査、平成22年：住民基本台帳人口（4月1日現在）

周辺市町村の年齢別人口の推移

		実 数				割 合			
		総 数	0～14 歳	15～64 歳	65 歳 以上	総 数	0～14 歳	15～64 歳	65 歳 以上
平成7年	那智勝浦町	19,943	2,867	12,389	4,687	100.0	14.4	62.1	23.5
	太地町	3,907	544	2,363	1,000	100.0	13.9	60.5	25.6
	新宮市	36,278	5,643	22,741	7,889	100.0	15.6	62.7	21.7
	古座川町	3,884	408	2,036	1,440	100.0	10.5	52.4	37.1
	北山村	593	54	325	214	100.0	9.1	54.8	36.1
	串本町	22,521	3,223	13,338	5,960	100.0	14.3	59.2	26.5
	新宮医療圏	87,126	12,748	53,192	21,190	100.0	14.6	61.1	24.3
平成12年	那智勝浦町	19,417	2,493	11,682	5,242	100.0	12.8	60.2	27.0
	太地町	3,777	506	2,103	1,168	100.0	13.4	55.7	30.9
	新宮市	35,176	5,057	21,355	8,764	100.0	14.4	60.7	24.9
	古座川町	3,726	337	1,801	1,588	100.0	9.0	48.3	42.6
	北山村	635	65	310	260	100.0	10.2	48.8	40.9
	串本町	21,429	2,606	12,243	6,580	100.0	12.2	57.1	30.7
	新宮医療圏	84,160	11,064	49,494	23,602	100.0	13.1	58.8	28.0
平成17年	那智勝浦町	18,185	2,133	10,464	5,588	100.0	11.7	57.5	30.7
	太地町	3,506	417	1,864	1,225	100.0	11.9	53.2	34.9
	新宮市	33,790	4,513	19,676	9,375	100.0	13.4	58.2	27.7
	古座川町	3,426	309	1,586	1,531	100.0	9.0	46.3	44.7
	北山村	570	59	267	244	100.0	10.4	46.8	42.8
	串本町	19,931	2,113	11,077	6,718	100.0	10.7	55.6	33.7
	新宮医療圏	79,408	9,544	44,934	24,681	100.0	12.0	56.6	31.1
平成22年	那智勝浦町	17,745	1,916	9,810	6,019	100.0	10.8	55.3	33.9
	太地町	3,491	343	1,846	1,302	100.0	9.8	52.9	37.3
	新宮市	32,380	3,995	18,498	9,887	100.0	12.3	57.1	30.5
	古座川町	3,298	280	1,491	1,527	100.0	8.5	45.2	46.3
	北山村	504	36	226	242	100.0	7.1	44.8	48.0
	串本町	19,130	1,870	10,308	6,952	100.0	9.8	53.9	36.3
	新宮医療圏	76,548	8,440	42,179	25,929	100.0	11.0	55.1	33.9

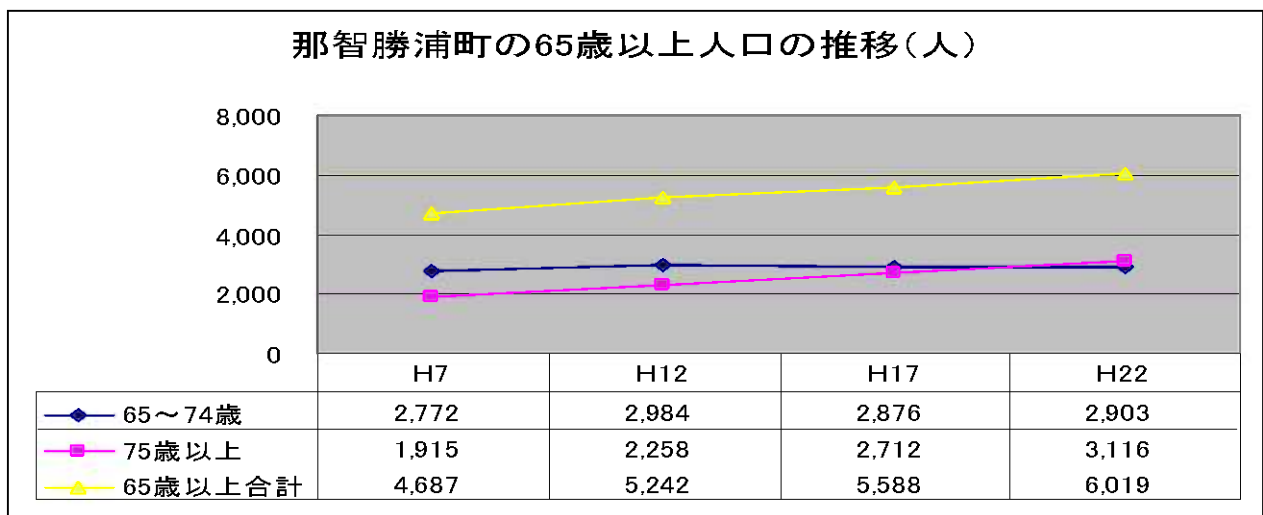
※総数には年齢不詳を含む

平成7年～平成17年：国勢調査、平成22年：住民基本台帳人口（4月1日現在）

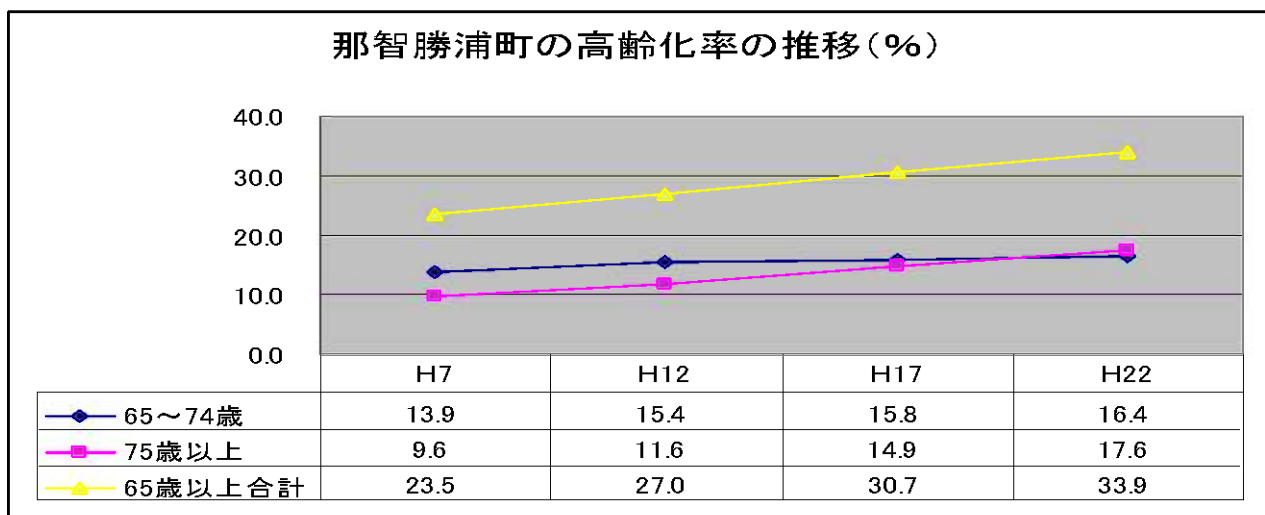
(3) 高齢者の状況

那智勝浦町の65歳以上の人口は、平成22年4月1日現在の住民基本台帳人口によると、6,019人となっています。その比率（高齢化率）は33.9%で、和歌山県全体の26.4%を上回っています。実数の経年変化を見てみると、65～74歳の人口は年毎に増減が見られる一方、75歳以上の人口は年毎に増加で推移しています。平成22年には65～74歳の人口が2,903人、75歳以上の人口が3,116人となり、75歳以上の人口が65～74歳以上の人口を上回る状況になっています。

高齢化率も実数に合わせて増加傾向にあり、平成7年から平成12年は3.5ポイント、平成12年から平成17年は3.7ポイント、平成17年から平成22年は3.2ポイント、それぞれ増加が見られます。65～74歳に比べて75歳以上の高齢化率の増加が目立ち、実数と同様に、平成22年には75歳以上の高齢化率が65～74歳の高齢化率を上回っています。



平成7年～平成17年：国勢調査、平成22年：住民基本台帳人口（4月1日現在）



平成7年～平成17年：国勢調査、平成22年：住民基本台帳人口（4月1日現在）

(4) 那智勝浦町の地区別人口の推移

那智勝浦町の地区別人口は、平成 22 年 4 月 1 日の住民基本台帳人口によると、一番多い地区是那智地区で 8,133 人となっていて、町の人口の 45.8%を占めています。次いで、宇久井地区 2,862 人 (16.1%)、下里地区 2,802 人 (15.8%) の順になっています。

地区別の世帯数も同様に那智地区が最も多く、3,936 世帯となっています。次いで、下里地区 1,277 世帯、宇久井地区 1,255 世帯と続いています。

地区別人口の経年変化では、年毎に増加している宇久井地区を除いて、減少で推移しています。また、1 世帯当りの人員数の推移を見てみると、いずれの地区も減少傾向となっています。

那智勝浦町の地区別人口の推移

		宇久井	那智	勝浦	色川	太田	下里	合計
人口 (男)	H12年	1,250	4,256	1,197	231	681	1,351	8,966
	H17年	1,279	3,858	1,063	213	622	1,319	8,354
	H22年	1,336	3,784	998	208	615	1,310	8,251
人口 (女)	H12年	1,440	4,915	1,476	259	782	1,579	10,451
	H17年	1,533	4,547	1,304	221	706	1,520	9,831
	H22年	1,526	4,349	1,223	219	685	1,492	9,494
人口計	H12年	2,690	9,171	2,673	490	1,463	2,930	19,417
	H17年	2,812	8,405	2,367	434	1,328	2,839	18,185
	H22年	2,862	8,133	2,221	427	1,300	2,802	17,745
世帯数	H12年	1,048	3,788	1,254	230	620	1,216	8,166
	H17年	1,114	3,644	1,122	225	593	1,213	7,911
	H22年	1,255	3,936	1,135	226	633	1,277	8,462
1世帯当り の人員	H12年	2.57	2.42	2.11	2.13	2.36	2.41	2.38
	H17年	2.52	2.31	2.11	1.93	2.24	2.30	2.30
	H22年	2.28	2.07	1.96	1.89	2.05	2.19	2.10

平成 12 年・平成 17 年：国勢調査、平成 22 年：住民基本台帳人口（4 月 1 日現在）

(5) 那智勝浦町の将来推計人口

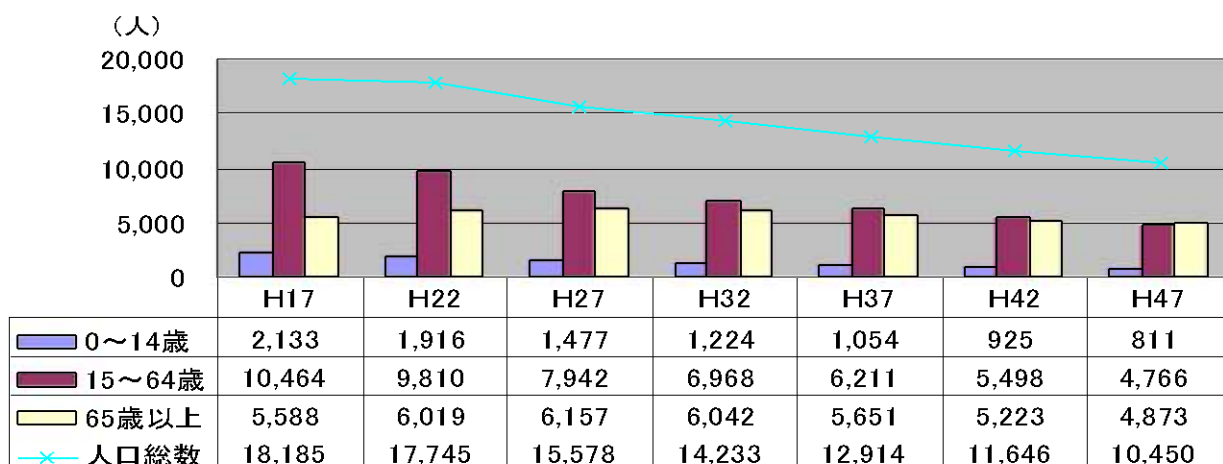
国立社会保障・人口問題研究所の「日本の市区町村別将来推計人口（平成 20 年 12 月推計）」によると、平成 17 年の国勢調査で 18,185 人だった総人口は、平成 47 年には 10,450 人まで減少しています。年齢階層別の構成割合の推移を見てみると、年少人口（0～14 歳）割合の減少と老年人口（65 歳以上）割合の増加が目立ち、少子高齢化の進行を読み取ることができます。老年人口（65 歳以上）割合は平成 47 年に 46.6%に達し、生産年齢人口（15～64 歳）割合 45.6%を上回ると推計されています。

国立社会保障・人口問題研究所の「日本の都道府県別将来推計人口（平成 19 年 5 月推計）」での和歌山県の平成 47 年の年少人口（0～14 歳）割合 9.4%、生産年齢人口（15～64 歳）割合 52.0%、老年人口（65 歳以上）割合 38.6%と比較してみると、那智勝浦町は老年人口（65 歳以上）割合がかなり高いことを認識できます。

那智勝浦町の 65 歳以上人口の将来推計を見てみると、平成 27 年までは増加すると推計されています。平成 27 年の 6,157 人をピークに減少し、平成 47 年には 4,873 人となっています。平成 22 年以降は、75 歳以上人口の実数が 65～74 歳人口の実数を上回って推移し、平成 42 年には 75 歳以上人口が 65 歳以上人口の 66.6%を占めるようになります。

高齢化率では、75 歳以上人口割合の増加が目立ち、平成 47 年には総人口の 30.5%を 75 歳以上人口が占めると推計されています。

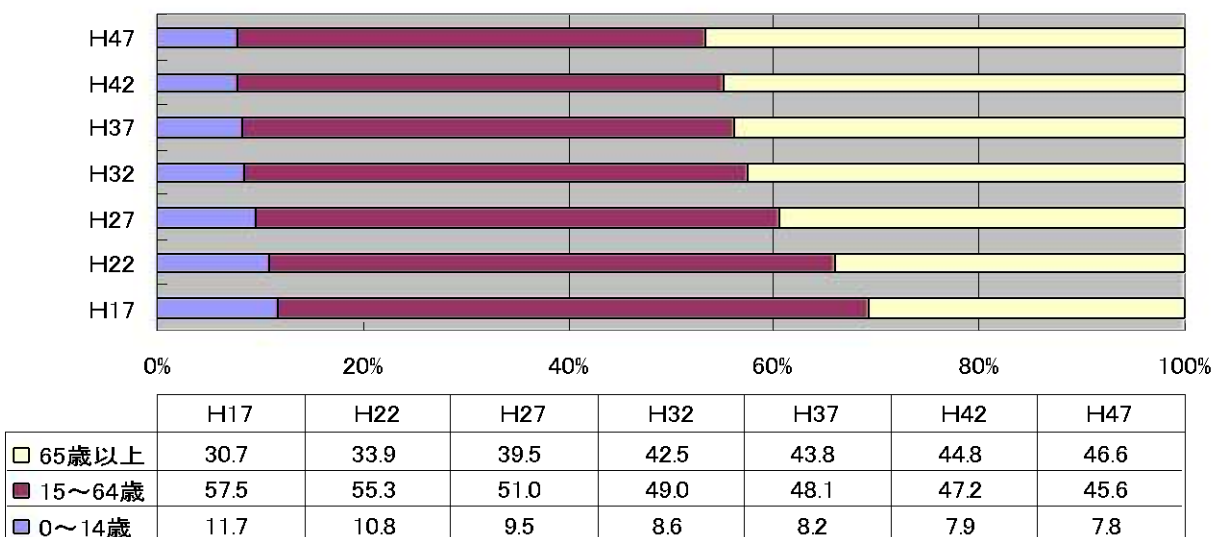
那智勝浦町の将来推計人口の推移



四捨五入の関係で総数に合わないことがある

平成 17 年：国勢調査、平成 22 年：住民基本台帳人口（4 月 1 日現在）、
平成 27 年以降：日本の市区町村別将来推計人口（平成 20 年 12 月推計）

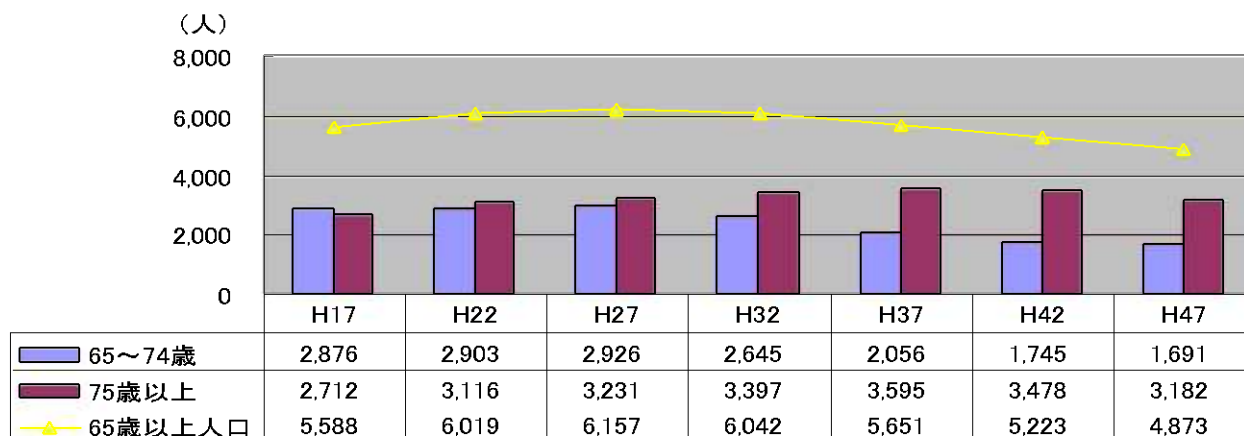
那智勝浦町の将来推計人口の構成割合の推移



四捨五入の関係で総数に合わないことがある

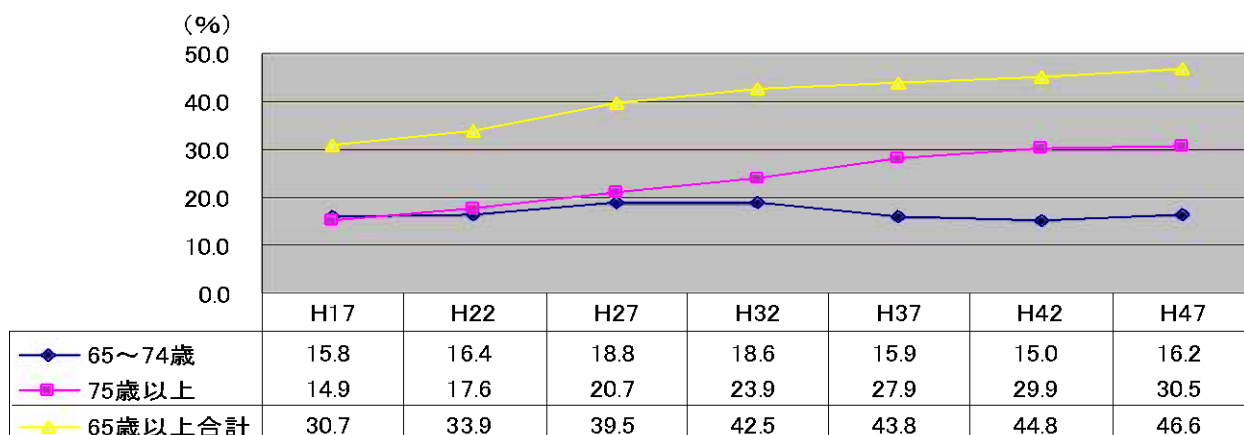
平成 17 年：国勢調査、平成 22 年：住民基本台帳人口（4 月 1 日現在）、
平成 27 年以降：日本の市区町村別将来推計人口（平成 20 年 12 月推計）

那智勝浦町の高齢者人口の将来推計



四捨五入の関係で総数に合わないことがある
 平成 17 年：国勢調査、平成 22 年：住民基本台帳人口（4 月 1 日現在）、
 平成 27 年以降：日本の市区町村別将来推計人口（平成 20 年 12 月推計）

那智勝浦町の高齢化率の将来推計



四捨五入の関係で総数に合わないことがある
 平成 17 年：国勢調査、平成 22 年：住民基本台帳人口（4 月 1 日現在）、
 平成 27 年以降：日本の市区町村別将来推計人口（平成 20 年 12 月推計）

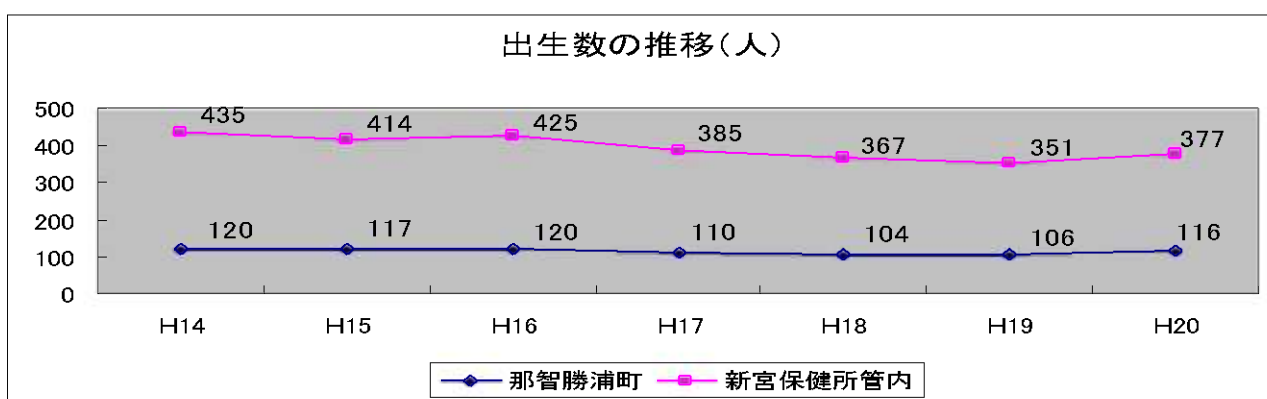
3) 人口動態等

(1) 出生・死亡数の推移

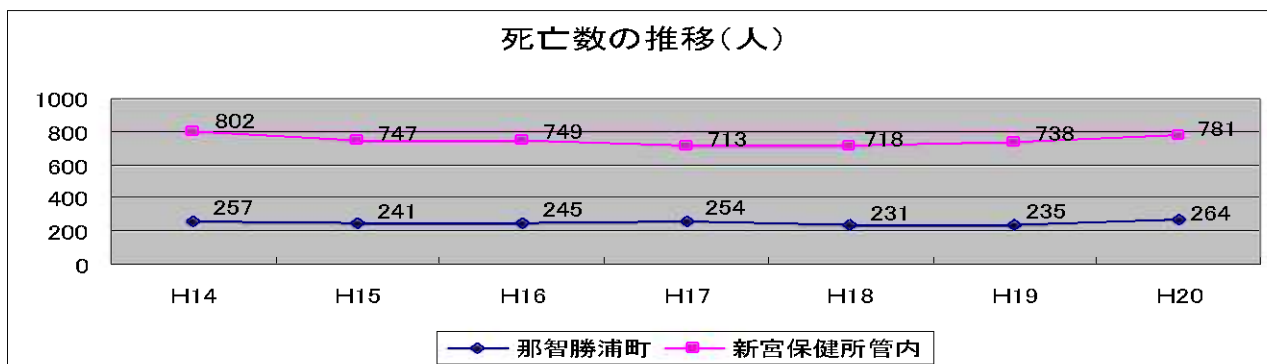
那智勝浦町の出生数を見ると、和歌山県人口動態統計の概況では、平成20年は116人になっています。経年変化では、新宮保健所管内では平成17年以降は300人台に減少し、太地町では平成20年は9人と平成14年以降で一番低い数値となっている点が見られます。

同様に、和歌山県人口動態統計の概況から那智勝浦町の死亡数を見ると、平成20年は264人と平成14年以降で一番高い数値となっています。新宮保健所管内では、平成17年以降増加で推移しています。

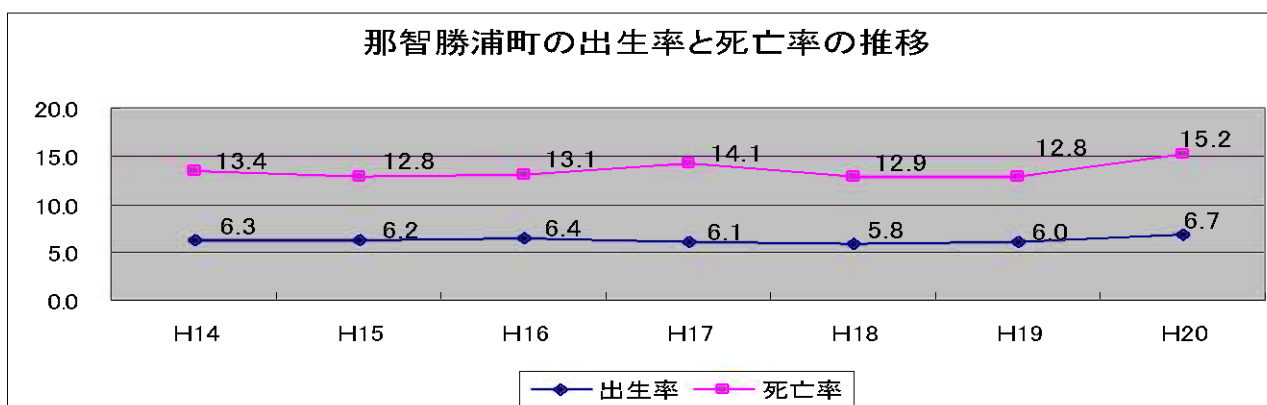
また、那智勝浦町の平成20年の出生率は6.7、死亡率は15.2となっています。平成20年の和歌山県の出生率が7.8、死亡率が11.6となっており、比較すると出生率が1.1ポイント下回り、死亡率が3.6ポイント上回っています。



和歌山県人口動態統計の概況



和歌山県人口動態統計の概況



和歌山県人口動態統計の概況

出生数・出生率の推移

		H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20
出生数	那智勝浦町	120	117	120	110	104	106	116
	新宮保健所管内	435	414	425	385	367	351	377
出生率	那智勝浦町	6.3	6.2	6.4	6.1	5.8	6.0	6.7
	新宮保健所管内	7.0	6.8	7.0	6.9	6.6	6.5	7.0
	和歌山県	8.5	8.1	7.8	7.6	7.8	7.6	7.8
	全国	9.2	8.9	8.8	8.4	8.7	8.6	8.7

出生率は人口千人対
和歌山県人口動態統計の概況

死亡数・死亡率の推移

		H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20
死亡数	那智勝浦町	257	241	245	254	231	235	264
	新宮保健所管内	802	747	749	713	718	738	781
死亡率	那智勝浦町	13.4	12.8	13.1	14.1	12.9	12.8	15.2
	新宮保健所管内	13.0	12.2	12.4	12.8	13.0	13.6	14.6
	和歌山県	9.6	9.9	10.1	10.9	10.8	11.1	11.6
	全国	7.8	8.0	8.2	8.6	8.6	8.8	9.1

死亡率は人口千人対
和歌山県人口動態統計の概況

(2) 主要死因別死亡者数

那智勝浦町の平成 20 年における主要死因別死亡数の上位 5 位は、和歌山県人口動態統計の概況によると、第 1 位が悪性新生物で 71 人、第 2 位が心疾患で 47 人、第 3 位が肺炎で 28 人、第 4 位が脳血管疾患で 22 人、第 5 位が老衰で 11 人となっています。死亡率を全国や和歌山県等と比較してみると、那智勝浦町の特徴として、まず悪性新生物が高い率であることが目立ちます。併せて、心疾患、肺炎、老衰も高率となっており、高齢者が多いこととの関連性を読み取ることができます。また、新宮保健所管内の動向は那智勝浦町と類似している特徴も見られます。

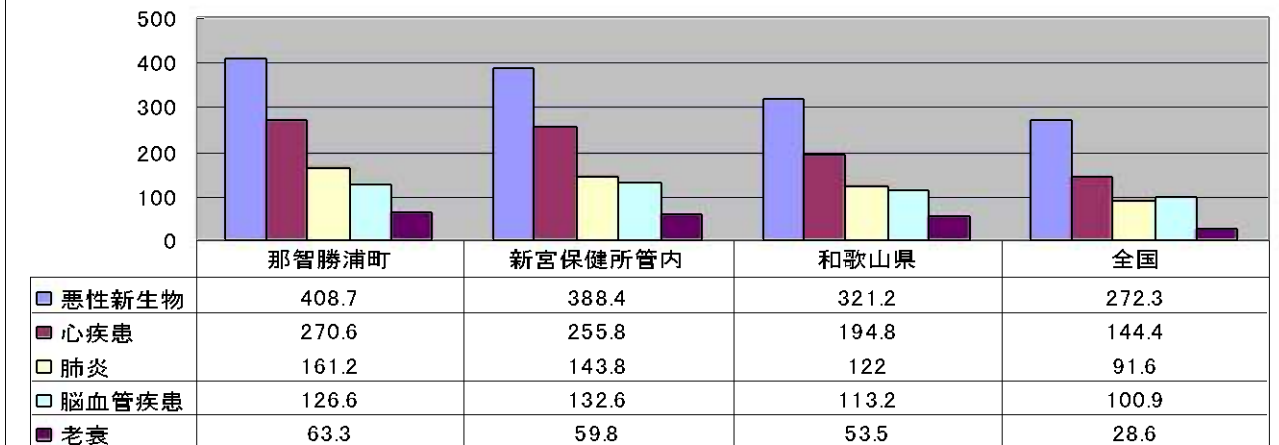
那智勝浦町近辺の死因の特徴である悪性新生物を部位別に見ると、気管・肺、胃、子宮、結腸が、全国や和歌山県よりもかなり高い死亡率であることが認識できます。和歌山県と比較すると、気管・肺は 30.0 ポイント、胃は 23.7 ポイント、子宮は 35.9 ポイント、結腸は 14.6 ポイント上回っています。子宮については、和歌山県は全国を下回る死亡率でありながら、那智勝浦町、新宮保健所管内共に和歌山県の数値を大きく上回っています。

選択死因別死亡数・死亡率（平成 20 年）

	死 亡 数		死亡率（人口 10 万人対）			
	那智勝浦町	新宮保健所管内	那智勝浦町	新宮保健所管内	和歌山県	全 国
結核	—	—	—	—	2.8	1.8
悪性新生物	71	208	408.7	388.4	321.2	272.3
糖尿病	2	4	11.5	7.5	13.0	11.5
高血圧性疾患	—	1	—	1.9	5.1	5.0
心疾患	47	137	270.6	255.8	194.8	144.4
脳血管疾患	22	71	126.6	132.6	113.2	100.9
大動脈瘤及び解離	2	10	11.5	18.7	12.0	10.7
肺炎	28	77	161.2	143.8	122.0	91.6
慢性閉塞性肺疾患	4	11	23.0	20.5	20.1	12.3
喘息	1	2	5.8	3.7	2.5	1.9
肝疾患	4	11	23.0	20.5	16.5	12.9
腎不全	4	19	23.0	35.5	26.8	17.9
老衰	11	32	63.3	59.8	53.5	28.6
不慮の事故	10	27	57.6	50.4	40.3	30.3
自殺	3	15	17.3	28.0	29.1	24.0
その他の死因	55	156	316.6	291.3	186.9	141.2
全死因（合計）	264	781	1,519.7	1,458.4	1,159.8	907.1

和歌山県人口動態統計の概況

疾病別死亡率の比較（平成20年・率は人口10万人対）

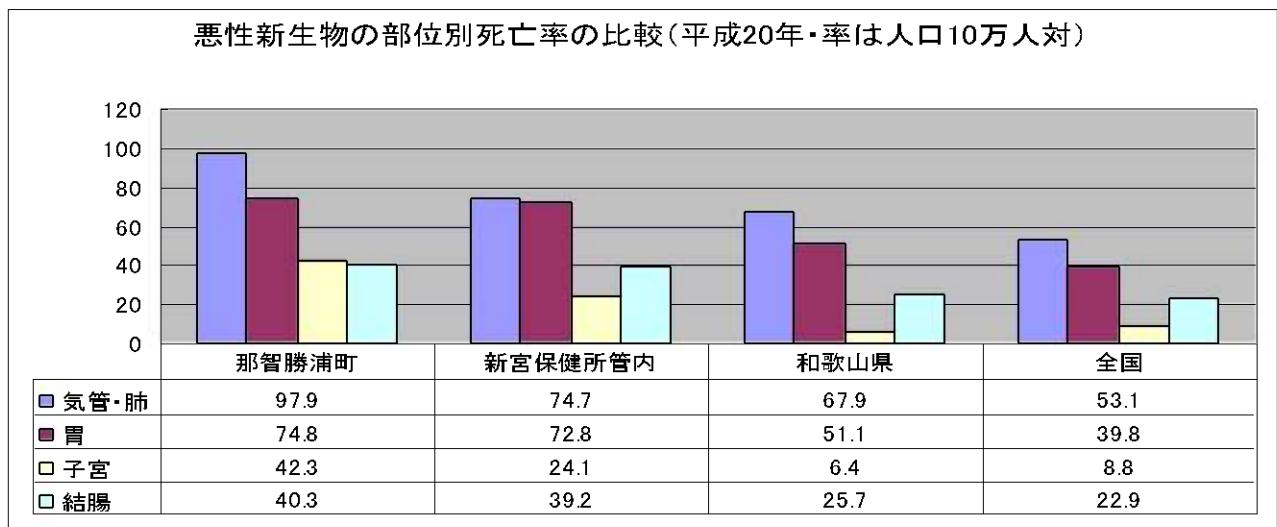


和歌山県人口動態統計の概況

悪性新生物の部位別死亡数・死亡率（平成 20 年）

	死 亡 数		死亡率（人口 10 万人対）			
	那智勝浦町	新宮保健所管内	那智勝浦町	新宮保健所管内	和歌山県	全 国
食道	2	6	11.5	11.2	8.7	9.3
胃	13	39	74.8	72.8	51.1	39.8
結腸	7	21	40.3	39.2	25.7	22.9
直腸等	1	8	5.8	14.9	12.7	11.3
肝臓等	4	17	23.0	31.7	35.9	26.7
胆のう等	2	8	11.5	14.9	12.9	13.7
膵臓	4	13	23.0	24.3	26.4	20.6
気管・肺	17	40	97.9	74.7	67.9	53.1
乳房	2	3	21.1	10.3	17.4	18.3
子宮	4	7	42.3	24.1	6.4	8.8
白血病	1	5	5.8	9.3	7.1	6.1
その他	14	41	80.6	76.6	59.9	54.8
（再掲）大腸	8	29	46.1	54.2	38.4	34.2
総 数	71	208	408.7	388.4	321.2	272.3

和歌山県人口動態統計の概況



和歌山県人口動態統計の概況

（3）疾病の状況

和歌山県の年齢別・傷病大分類別入院受療率を見ると、平成 20 年患者調査では、第 1 位が「精神及び行動の障害」で 242、第 2 位が「循環器系の疾患」で 225、第 3 位が「新生物」で 144 という順番になっています。上位の疾病を年齢別に見ると、「精神及び行動の障害」では 65～74 歳、「循環器系の疾患」では 75 歳以上、「新生物」では 75 歳以上がそれぞれ高くなっています。

同様に外来受療率では、第 1 位が「消化器系の疾患」で 1,003、第 2 位が「循環器系の疾患」で 943、第 3 位が「筋骨格系・結合組織の疾患」で 839 になっています。疾病別では、「消化器系の疾患」は 45～54 歳、「循環器系の疾患」は 75 歳以上、「筋骨格系・結合組織の疾患」では 75 歳以上の年齢層が高くなっています。

全体を見ると、入院・外来共に 75 歳以上と 65～74 歳以上の受療率が高いことが目立ち、加齢に伴う受療率の上昇を認識することができます。

和歌山県年齢別・傷病大分類別入院受療率（平成 20 年・人口 10 万人対）

	0～4 歳	5～ 14 歳	15～ 24 歳	25～ 34 歳	35～ 44 歳	45～ 54 歳	55～ 64 歳	65～ 74 歳	75 歳 以上	総数
I 感染症	5	—	8	2	1	12	18	36	76	20
（結核）	0	—	—	2	—	6	8	7	18	6
（上記以外）	5	—	8	—	1	6	10	29	58	14
II 新生物	—	2	17	22	37	84	159	314	458	144
（悪性新生物）	—	—	14	17	21	76	133	286	414	127
（上記以外）	—	2	3	5	16	8	26	28	44	17
III 血液、免疫機構障害	—	—	—	—	1	2	10	6	25	6
IV 内分泌、代謝疾患	—	—	2	8	7	19	36	56	168	39
（糖尿病）	—	—	—	5	3	17	27	48	113	28
（上記以外）	—	—	2	3	4	2	9	8	55	11
V 精神及び行動の障害	5	5	21	67	141	276	454	496	352	242
VI 神経系の疾患	—	12	18	48	64	67	73	78	291	84
VII 眼及び附属器の疾患	—	—	—	—	5	1	13	22	54	13
VIII 耳・乳様突起の疾患	—	3	—	2	—	4	1	7	9	3
IX 循環器系の疾患	8	—	3	8	11	54	151	271	1,201	225
（高血圧性疾患）	—	—	—	—	2	2	3	3	37	6
（心疾患：高血圧を除く）	8	—	3	6	7	10	38	54	284	53
（脳血管疾患）	—	—	—	2	3	41	89	192	825	152
（上記以外）	—	—	—	—	—	1	21	23	55	14
X 呼吸器系の疾患	43	12	6	4	14	1	27	74	452	79
XI 消化器系の疾患	—	4	7	2	32	29	58	90	254	63
（う蝕・歯周疾患・その他 歯）	—	2	2	—	—	—	1	—	—	1
（上記以外）	—	2	5	2	32	29	57	90	254	62
XII 皮膚及び皮下組織の疾 患	—	—	2	—	3	1	9	10	61	11
XIII 筋骨格系・結合組織の疾 患	8	—	2	13	12	41	49	140	320	76
XIV 腎尿路生殖器系の疾患	5	—	5	13	21	23	25	91	175	46
（糸球体疾患・腎不全等）	5	—	2	5	5	18	24	71	143	36
（上記以外）	—	—	3	8	16	5	1	20	32	10
XV 妊娠、分娩及び産じょ く	—	—	13	67	19	—	—	—	—	11
XVI 周産期に発生した病態	161	—	—	—	—	—	—	—	—	6
XVII 先天奇形・変形・染色体異 常	19	2	2	7	6	1	2	—	1	3
XVIII 症状微候、分類不能	14	2	2	5	—	7	9	28	110	22
XIX 損傷、中毒	—	8	29	55	32	56	78	164	572	129
XX I 健康状態に影響	5	—	3	5	—	4	7	6	24	6
（正常分娩・産じょく管 理）	—	—	—	5	—	—	—	—	—	1
（歯の補てん）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
（その他の保健サービ ス）	5	—	3	—	—	4	7	6	24	5
合 計	273	51	139	328	408	682	1,180	1,888	4,602	1,229

平成 20 年患者調査（平成 20 年 10 月）

和歌山県年齢別・傷病大分類別外来受療率（平成20年・人口10万人対）

	0～4 歳	5～ 14歳	15～ 24歳	25～ 34歳	35～ 44歳	45～ 54歳	55～ 64歳	65～ 74歳	75歳 以上	総数
I 感染症	329	75	35	84	86	150	155	368	336	178
（結核）	—	—	—	—	—	—	—	2	7	1
（上記以外）	329	75	35	84	86	150	155	366	329	177
II 新生物	22	8	10	39	104	157	232	460	421	190
（悪性新生物）	15	3	—	10	45	81	171	380	367	141
（上記以外）	7	4	10	30	58	76	61	80	54	48
III 血液、免疫機構障害	21	7	—	—	29	26	9	18	19	15
IV 内分泌、代謝疾患	14	15	19	70	167	336	590	922	681	374
（糖尿病）	—	—	8	13	57	160	292	566	407	201
（上記以外）	14	16	11	57	109	176	298	355	274	173
V 精神及び行動の障害	22	29	72	162	221	139	162	207	306	165
VI 神経系の疾患	44	20	37	62	96	116	132	268	437	154
VII 眼及び附属器の疾患	85	201	150	176	108	194	172	671	859	323
VIII 耳・乳様突起の疾患	249	47	14	20	22	48	48	69	93	55
IX 循環器系の疾患	42	20	6	38	120	433	944	1,906	3,583	943
（高血圧性疾患）	—	—	—	16	69	315	699	1,232	2,333	626
（心疾患：高血圧を除く）	42	11	—	5	27	47	98	309	563	143
（脳血管疾患）	—	—	2	2	7	26	121	316	603	143
（上記以外）	—	9	4	16	17	45	25	48	84	32
X 呼吸器系の疾患	2,615	904	280	285	320	199	235	309	591	462
XI 消化器系の疾患	632	468	416	821	1,089	1,329	1,159	1,300	1,202	1,003
（う蝕・歯周疾患・その他歯）	424	448	358	743	951	1,055	886	780	557	734
（上記以外）	208	20	58	77	138	275	273	521	643	269
XII 皮膚及び皮下組織の疾患	237	149	119	136	107	126	145	161	246	154
XIII 筋骨格系・結合組織の疾患	15	35	68	104	280	523	693	1,886	2,773	839
XIV 腎尿路生殖器系の疾患	7	47	34	113	192	191	317	417	404	225
（糸球体疾患・腎不全等）	7	29	3	4	17	84	221	278	211	114
（上記以外）	—	18	31	109	175	107	96	139	194	111
XV 妊娠、分娩及び産じょく	—	—	29	31	12	—	—	—	—	8
XVI 周産期に発生した病態	84	—	—	—	—	—	—	—	—	3
XVII 先天奇形・変形・染色体異常	55	18	3	8	4	6	2	7	5	8
XVIII 症状微候、分類不能	68	99	18	64	60	75	98	135	222	99
XIX 損傷、中毒	386	337	265	268	336	340	432	494	492	382
XX I 健康状態に影響	512	243	137	355	192	285	508	615	529	383
（正常分娩・産じょく管理）	—	—	29	84	20	13	—	—	—	16
（歯の補てん）	—	22	21	98	81	182	454	517	348	232
（その他の保健サービス）	512	221	88	173	91	89	54	97	181	136
合計	5,437	2,723	1,713	2,836	3,544	4,672	6,033	10,212	13,199	5,961

平成20年患者調査（平成20年10月）

2. 保健・医療・福祉（介護）資源等の基礎的環境

1) 医療資源の状況

(1) 和歌山県の保健医療圏

平成20年3月14日告示の「和歌山県保健医療計画」では、保健医療機能の整備や保健医療機関の連携などを通じた保健医療提供体制を確立するため、「保健医療圏」を設定しています。

○一次保健医療圏（那智勝浦町：市町村単位）

- ・住民の日常的な疾病等の診断、治療、予防、健康管理などプライマリ・ケアに関する保健医療サービスを提供する圏域です。住民に身近な保健サービスの提供や介護保険制度の保険者が市町村であることから、各市町村をその区域とします。

○二次保健医療圏（新宮保健医療圏：日常生活圏、県内を7圏域）

- ・日常生活圏で、入院を中心とする一般的な医療サービスと広域的・専門的な保健医療サービスを提供するための圏域です。また、医療法第30条の4第2項第10号の規定に基づき設定される区域です。
- ・設定にあたっては、生活圏や交通事情等の社会的条件、一般的な保健医療提供体制の整備状況、患者の動向、行政機関の管轄区域、及び諸計画における圏域の設定を勘案し、県内7か所の保健医療圏を設定しています。

○三次保健医療圏（和歌山県全体）

- ・高度・特殊な保健医療サービスを提供するための圏域です。また、医療法第30条の4第2項第11号の規定に基づき設定する区域です。県全域をその区域とします。

【二次保健医療圏と構成市町村】

医療圏	構成市町村	人口(人)	面積(km ²)
和歌山	和歌山市、海南市、紀美野町	444,978	438.42
那賀	紀の川市、岩出市	118,696	267.04
橋本	橋本市、かつらぎ町、九度山町、高野町	98,347	463.24
有田	有田市、湯浅町、広川町、有田川町	83,596	474.84
御坊	御坊市、美浜町、日高町、由良町、印南町、日高川町	70,535	579.11
田辺	田辺市、みまべ町、白浜町、上富田町、すさみ町	140,409	1,580.24
新宮	新宮市、那智勝浦町、太地町、古座川町、北山村、串本町	79,408	923.19
計	9市20町1村	1,035,969	4,726.08

人口は平成17年国勢調査

【基準病床数】

病床種別	区 域	基準病床数	既存病床数（参考）
療養病床 及び 一般病床	和歌山保健医療圏	4,958	5,902
	那賀保健医療圏	527	885
	橋本保健医療圏	734	938
	有田保健医療圏	501	720
	御坊保健医療圏	601	808
	田辺保健医療圏	1,192	1,585
	新宮保健医療圏	754	994
	合 計	9,267	11,832
精神病床	県全域	1,475	2,369
結核病床	県全域	46	166
感染症病床	県全域	32	24

既存病床数は平成20年1月31日現在の病床数

(2) 医療施設等の状況

平成20年の医療施設調査によると、那智勝浦町の医療施設数は、病院が2施設（一般：2）、一般診療所が12施設（有床：3、無床：9）、歯科診療所が14施設となっています。新宮医療圏で見ると、病院が9施設（一般：8、精神：1）、一般診療所が76施設（有床：20、無床：56）、歯科診療所が55施設となっています。平成8年以降の新宮医療圏の経年変化では一般診療所数の減少傾向が見られ、中でも有床診療所の減少が目立っています。那智勝浦町では病院数に変化はなく、年毎に一般診療所の若干の増減が見られます。

同様に那智勝浦町の人口10万人当たりの医療施設数では、病院が11.5、一般診療所が69.1、歯科診療所が80.6となっています。新宮医療圏の数値（病院：11.9、一般診療所：100.6、歯科診療所：72.8）と比較すると、病院と一般診療所は下回り、歯科診療所は上回っています。経年変化は年毎に増減の差異はあるものの、病院では人口減少の影響もあって数値が増加しています。

平成20年の那智勝浦町の病床数は、病院が248床（一般病床：90床、療養病床：158床）、一般診療所が41床となっています。新宮医療圏では、病院が1,313床（一般病床：587床、療養病床：387床、感染結核病床：4床、精神病床：335床）、一般診療所が236床となっています。新宮医療圏の病床数の経年変化では、病院、一般診療所共に平成8年以降減少で推移しています。

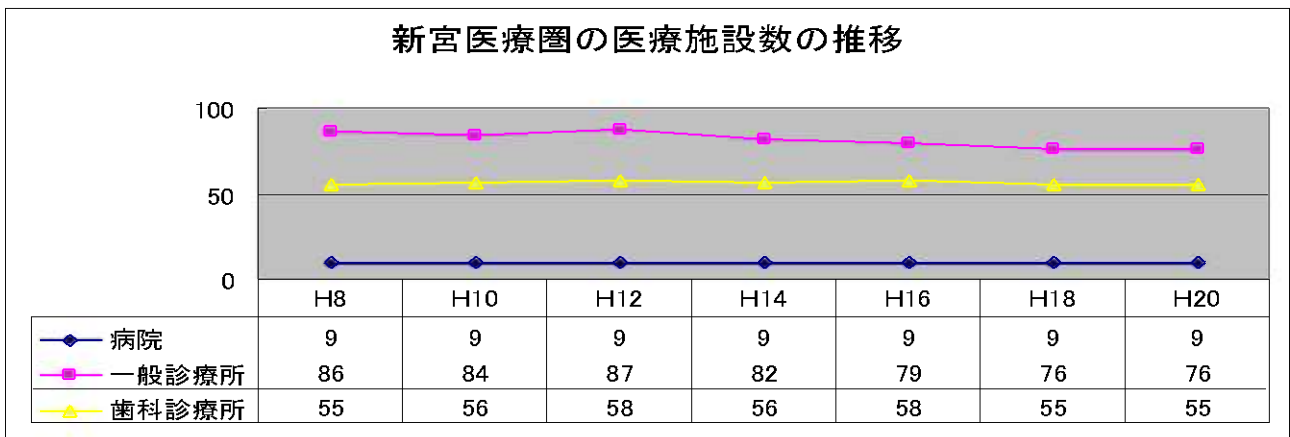
平成20年の那智勝浦町の人口10万人当たりの病床数は、病院が1427.6（一般病床：518.1、療養病床：909.5）、一般診療所が236.0となっています。新宮医療圏の数値と比較すると、病院全体、一般病床、一般診療所は下回り、療養病床は上回っています。新宮医療圏における10万人当たりの病床数の経年変化では、平成12年以降、総数は増減が見られますが、病院は増加、一般診療所は減少でそれぞれ推移しています。

新宮医療圏の医療施設（平成20年）

	病 院			一般診療所			歯科診療所	人口10万人当たり			人口（推計人口：10月）
	総数	精神	一般	総数	有床	無床		病 院	一般診療所	歯科診療所	
那智勝浦町	2	—	2	12	3	9	14	11.5	69.1	80.6	17,372
太地町	—	—	—	5	3	2	2	—	148.1	59.3	3,375
新宮市	3	1	2	36	11	25	30	9.3	111.6	93.0	32,267
古座川町	—	—	—	7	1	6	1	—	217.1	31.0	3,224
北山村	—	—	—	1	1	—	—	—	185.9	—	538
串本町	4	—	4	15	1	14	8	21.3	79.9	42.6	18,780
新宮医療圏	9	1	8	76	20	56	55	11.9	100.6	72.8	75,556

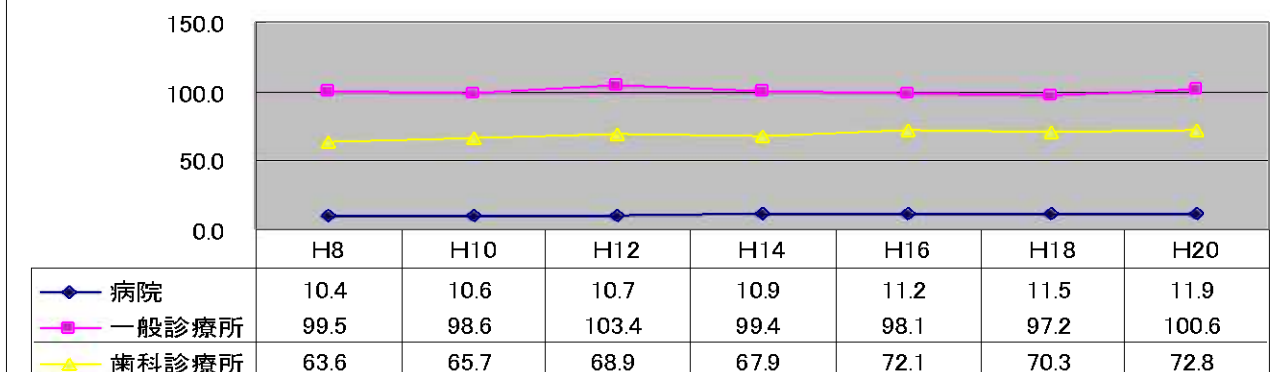
医療施設調査

新宮医療圏の医療施設数の推移



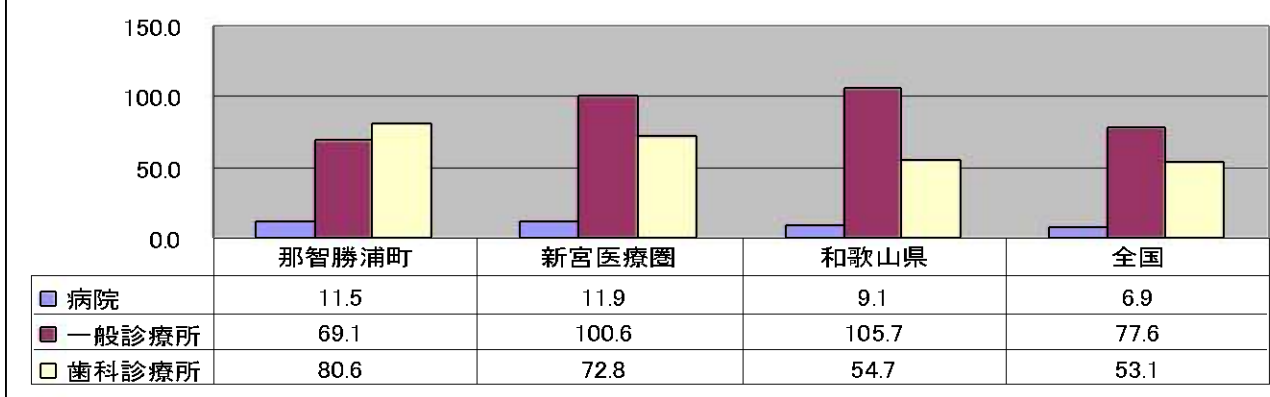
医療施設調査

新宮医療圏の人口10万人当たり医療施設数の推移



医療施設調査

人口10万人当たり施設数の比較(平成20年)



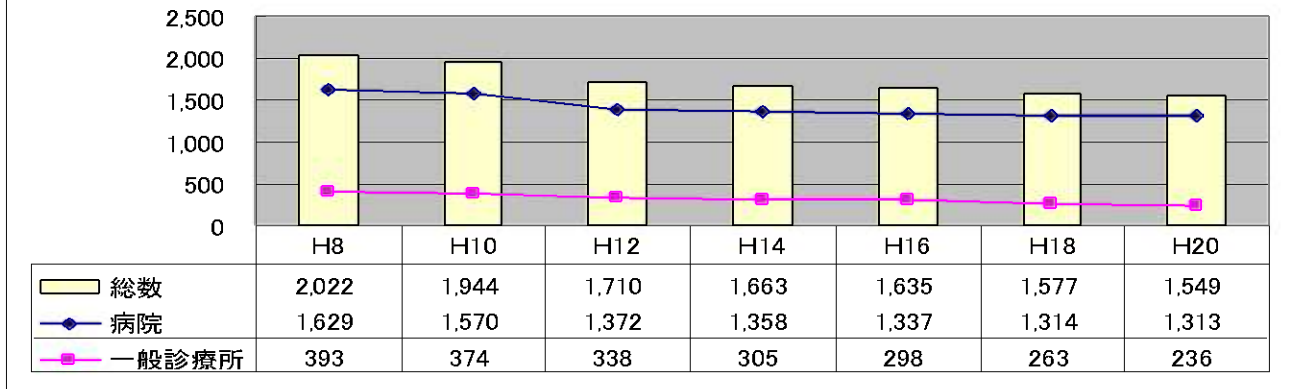
那智勝浦町、新宮医療圏の人口は推計人口(10月)
医療施設調査

新宮医療圏等の病床数(平成20年)

	病院病床					一般診療所	人口10万人当たり				人口 (推計人口: 10月)
	総数	精神	感染結核	療養	一般		病院計	療養病床	一般病床	診療所	
那智勝浦町	248	—	—	158	90	41	1,427.6	909.5	518.1	236.0	17,372
太地町	—	—	—	—	—	30	—	—	—	888.9	3,375
新宮市	545	157	4	68	316	149	1,689.0	210.7	979.3	461.8	32,267
古座川町	—	—	—	—	—	2	—	—	—	62.0	3,224
北山村	—	—	—	—	—	4	—	—	—	743.5	538
串本町	520	178	—	161	181	10	2,768.9	857.3	963.8	53.2	18,780
新宮医療圏	1,313	335	4	387	587	236	1,737.8	512.2	776.9	312.4	75,556

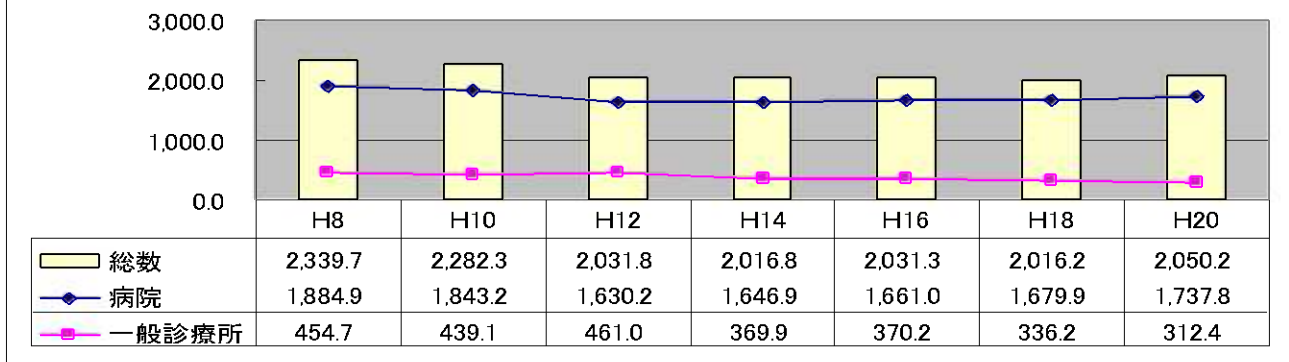
医療施設調査

新宮医療圏の病床数の推移



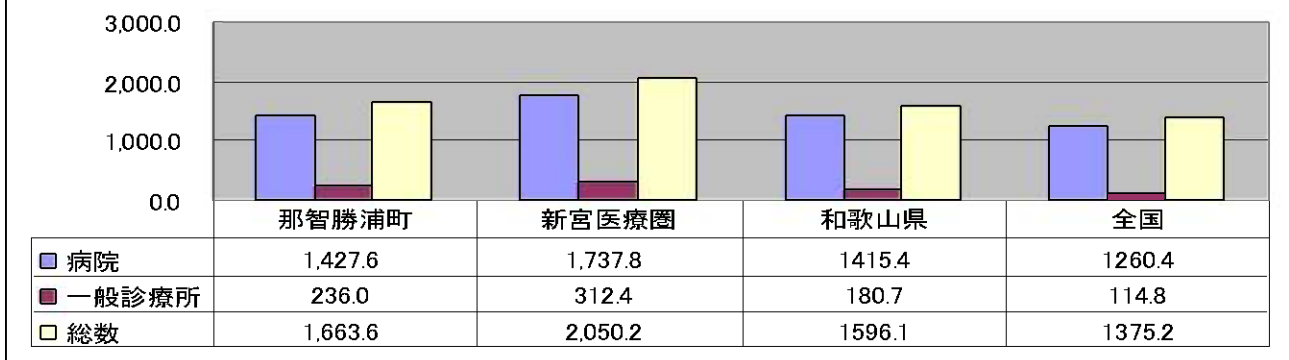
医療施設調査

新宮医療圏の人口10万人当たり病床数の推移



医療施設調査

人口10万人当たり病床数の比較(平成20年)



那智勝浦町、新宮医療圏の人口は推計人口(10月)
医療施設調査

那智勝浦町・新宮医療圏の医療施設の推移

			H8年	H10年	H12年	H14年	H16年	H18年	H20年
那智勝浦町	病院	総数	2	2	2	2	2	2	2
		一般	2	2	2	2	2	2	2
	一般診療所	総数	11	11	12	12	11	10	12
		有床	6	6	5	5	5	3	3
		無床	5	5	7	7	6	7	9
	歯科診療所		13	15	15	15	15	15	14
	人口10万人当たり施設数	病院	10.1	10.2	10.3	10.5	10.8	11.2	11.5
		一般診療所	55.7	56.1	61.8	62.9	59.6	55.9	69.1
		歯科診療所	65.9	76.5	77.3	78.7	81.3	83.9	80.6
	病床数	総数	407	407	329	328	317	289	289
		病院計	341	341	267	267	256	249	248
		感染・結核	15	15	—	—	—	—	—
		療養病床	47	47	81	68	130	123	158
		一般病床	279	279	186	199	126	126	90
一般診療所	66	66	62	61	61	40	41		
人口10万人当たり病床数	総数	2,062.0	2,074.5	1,694.4	1,719.9	1,718.3	1,616.0	1,663.6	
	病院	1,727.6	1,738.1	1,375.1	1,400.0	1,387.7	1,392.3	1,427.6	
	一般診療所	334.3	336.4	319.3	319.9	330.7	223.6	236.0	
新宮医療圏	病院	総数	9	9	9	9	9	9	9
		精神	1	1	1	1	1	1	1
	一般	8	8	8	8	8	8	8	
	一般診療所	総数	86	84	87	82	79	76	76
		有床	35	34	32	31	29	23	20
		無床	51	50	55	51	50	53	56
	歯科診療所		55	56	58	56	58	55	55
	人口10万人当たり施設数	病院	10.4	10.6	10.7	10.9	11.2	11.5	11.9
		一般診療所	99.5	98.6	103.4	99.4	98.1	97.2	100.6
		歯科診療所	63.6	65.7	68.9	67.9	72.1	70.3	72.8
	病床数	総数	2,022	1,944	1,710	1,663	1,635	1,577	1,549
		病院計	1,629	1,570	1,372	1,358	1,337	1,314	1,313
		精神病床	376	363	353	345	335	335	335
		感染・結核	130	84	18	4	4	4	4
療養病床		232	232	279	323	359	352	387	
一般病床		891	891	722	686	639	623	587	
一般診療所	393	374	338	305	298	263	236		
人口10万人当たり病床数	総数	2,339.7	2,282.3	2,031.8	2,016.8	2,031.3	2,016.2	2,050.2	
	病院	1,884.9	1,843.2	1,630.2	1,646.9	1,661.0	1,679.9	1,737.8	
	精神病床	435.1	426.2	419.4	418.4	416.2	428.3	443.4	
	感染・結核	150.4	98.6	21.4	4.9	5.0	5.1	5.3	
	療養病床	268.4	272.4	331.5	391.7	446.0	450.0	512.2	
	一般病床	1,031.0	1,046.0	857.9	832.0	793.9	796.5	776.9	
一般診療所	454.7	439.1	461.0	369.9	370.2	336.2	312.4		
那智勝浦町人口			19,738	19,619	19,417	19,071	18,448	17,884	17,372
新宮医療圏人口			86,423	85,178	84,160	82,456	80,492	78,218	75,556

新宮医療圏（那智勝浦町・太地町・新宮市・古座川町・北山村・串本町）。人口は推計人口（10月）

※（ ）は再掲。

医療施設調査

那智勝浦町の主な診療所

医療機関名	住所	診療科目
いのき眼科クリニック	那智勝浦町大字天満 848-1	眼科
木下医院	那智勝浦町大字朝日 1-60	内科・消化器科・外科 19床：一般
クリニックルピナス	那智勝浦町字久井 714-3	内科・精神科・神経内科・心療内科
清水整形外科医院	那智勝浦町大字二河 15	整形外科
清水内科クリニック	那智勝浦町大字下里 800-2	内科・消化器科・放射線科
中山医院	那智勝浦町字久井 557-13	内科・呼吸器科・小児科
那智勝浦町色川診療所	那智勝浦町口色川 1387-1	内科
宮本医院	那智勝浦町大字天満 283	内科・消化器科・小児科
湯川温泉診療所	那智勝浦町大字二河 71	内科・リハビリ科・リハビリテーション科
弓場皮膚科	那智勝浦町大字天満 1607-2	皮膚科
日好荘那智診療所	那智勝浦町浜の宮 850-1	内科・外科・整形外科・リハビリテーション科(特別養護老人ホーム内施設)

ワムネット(平成22年8月31日現在)

新宮医療圏の主な病院

病院名	住所	病床数				診療科
		一般	療養	精神	感染	
那智勝浦町立温泉病院	那智勝浦町大字天満 483-1	90	60	—	—	内・小・外・整・婦・眼・耳・リハ・放
日比記念病院	那智勝浦町大字朝日 1-221-1	—	98	—	—	内・呼・循・神内・外・整・脳外・気管食道・リハ・放・麻
岩崎病院	新宮市三輪崎 1384	—	—	157	—	精
新宮病院	新宮市仲之町 2-1-15	16	68	—	—	内・整・リハ・歯口腔外
新宮市立医療センター	新宮市蜂伏 18-7	300	—	—	4	内・小・神内・外・整・脳外・呼外・心血外・眼・耳・皮・泌・肛・リハ・放・麻
古座川病院	串本町古座 1035	60	—	—	—	内・小・整・眼・耳・皮・リハ
串本病院	串本町串本 2175-1	60	46	—	—	内・小・整・眼・耳・皮・リハ
潮岬病院	串本町潮岬 417	2	—	178	—	内・精・神
串本有田病院	串本町有田字大山 499-1	59	115	—	—	内・神内・眼・皮・リハ・放

ワムネット(平成22年8月31日現在)

(3) 医療従事者数の状況

平成20年の那智勝浦町の医療従事者数は、医師・歯科医師・薬剤師調査によると、医師26人、歯科医師15人、薬剤師21人となっています。新宮医療圏の医療従事者数は、医師161人、歯科医師65人、薬剤師119人となっています。那智勝浦町の人口10万人当たり医療従事者数では、医師（医療施設従事）143.9、歯科医師（医療施設従事）86.3、薬剤師（薬局・医療施設従事）80.6となっています。

新宮医療圏の人口10万人当たり医療従事者の数値と比較すると、医師（医療施設従事）では58.6ポイント、薬剤師（薬局・医療施設従事）では22.6ポイント下回っています。また、同様に和歌山県と全国の数値との比較では、医師・薬剤師（医療施設従事）共に大きく下回っています。

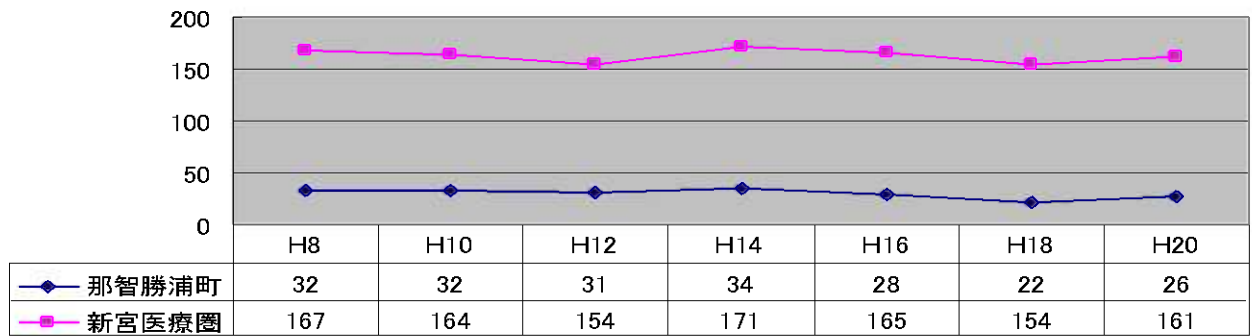
医療従事者数の経年変化を見ると、新宮医療圏の医師数は平成14年の171人をピークに平成16年に165人、平成18年に154人と減少に転じますが、平成20年には161人となっています。那智勝浦町の医師数も同様に推移し、平成14年の34人をピークに平成18年には22人まで減少し、平成20年は26人となっています。歯科医師数を見ると、新宮医療圏は平成16年の72人をピークに減少、那智勝浦町は平成14年・平成16年の19人をピークに減少で推移しています。薬剤師数は年度毎に増減がありますが、新宮医療圏は平成14年以降115～119人、那智勝浦町は平成10年以降21～24人の間で推移しています。

新宮医療圏等の医療関係者数（従業地）（平成20年）

	那智勝浦町	太地町	新宮市	古座川町	北山村	串本町	新宮医療圏
医師	26	4	84	4	1	42	161
内医療施設従事	25	4	79	3	1	41	153
病院従事	13	—	49	—	—	30	92
診療所従事	12	4	30	3	1	11	61
歯科医師	15	1	39	1	—	9	65
内医療施設従事	15	1	39	1	—	9	65
病院従事	—	—	3	—	—	—	3
診療所従事	15	1	36	1	—	9	62
薬剤師	21	2	67	1	—	28	119
内薬局・医療施設従事	14	2	42	1	—	19	78
薬局従事	13	1	28	—	—	8	50
病院・診療所従事	1	1	14	1	—	11	28
10万人当							
医師（医療施設）	143.9	118.5	244.8	93.1	185.9	218.3	202.5
歯科医師（医療施設）	86.3	29.6	120.9	31.0	—	47.9	86.0
薬剤師（薬局医療施設）	80.6	59.3	130.2	31.0	—	101.2	103.2
人口（H20年10月）	17,372	3,375	32,267	3,224	538	18,780	75,556

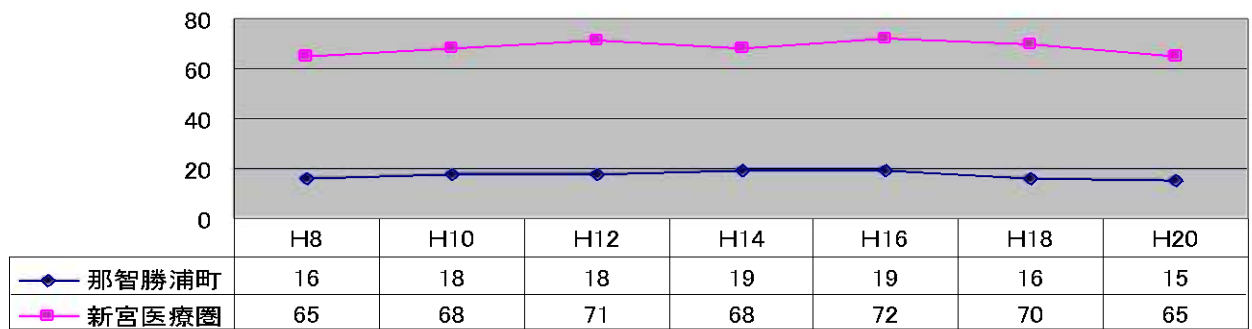
人口は推計人口（10月）
平成20年医師・歯科医師・薬剤師調査

医師数の推移(人)



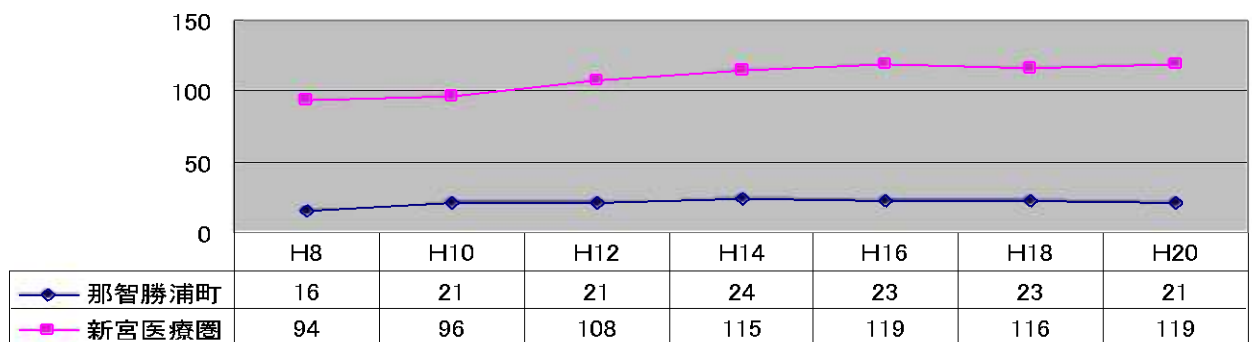
医師・歯科医師・薬剤師調査

歯科医師数の推移(人)



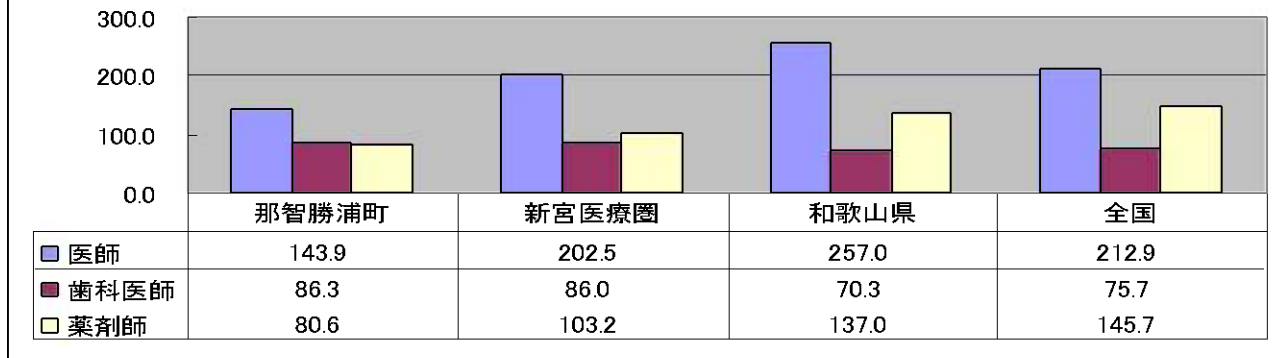
医師・歯科医師・薬剤師調査

薬剤師数の推移(人)



医師・歯科医師・薬剤師調査

人口10万人当たり医療施設従事者数の比較(平成20年)



那智勝浦町、新宮医療圏の人口は推計人口(10月)
医師・歯科医師・薬剤師調査

那智勝浦町・新宮医療圏の医療関係者数(従業地)の推移

		H8年	H10年	H12年	H14年	H16年	H18年	H20年
那智勝浦町	医師	32	32	31	34	28	22	26
	内医療施設従事	31	32	31	32	27	21	25
	病院従事	19	19	20	20	15	10	13
	診療所従事	12	13	11	12	12	11	12
	歯科医師	16	18	18	19	19	16	15
	内医療施設従事	16	18	18	19	19	16	15
	病院従事	—	—	—	—	—	—	—
	診療所従事	16	18	18	19	19	16	15
	薬剤師	16	21	21	24	23	23	21
	内薬局・医療施設従事	11	18	17	16	18	15	14
	薬局従事	5	9	10	9	13	10	13
	病院・診療所従事	6	9	7	7	5	5	1
	10万当	医師(医療施設)	157.1	163.1	159.7	167.8	146.4	117.4
	歯科医師(医療施設)	81.1	91.7	92.7	99.6	103.0	89.5	86.3
	薬剤師(薬局医療施設)	55.7	91.7	87.6	83.9	97.6	83.9	80.6
新宮医療圏	医師	167	164	154	171	165	154	161
	内医療施設従事	164	161	151	166	162	150	153
	病院従事	89	86	81	98	93	84	92
	診療所従事	75	75	70	68	69	66	61
	歯科医師	65	68	71	68	72	70	65
	内医療施設従事	63	67	71	67	71	69	65
	病院従事	—	—	—	1	1	1	3
	診療所従事	63	67	71	66	70	68	62
	薬剤師	94	96	108	115	119	116	119
	内薬局・医療施設従事	71	67	75	74	82	74	78
	薬局従事	38	32	42	41	52	44	50
	病院・診療所従事	33	35	33	33	30	30	28
	10万当	医師(医療施設)	189.8	189.0	179.4	201.3	201.3	191.8
	歯科医師(医療施設)	72.9	78.7	84.4	81.3	88.2	88.2	86.0
	薬剤師(薬局医療施設)	82.2	78.7	89.1	89.7	101.9	94.6	103.2
那智勝浦町人口		19,738	19,619	19,417	19,071	18,448	17,884	17,372
新宮医療圏人口		86,423	85,178	84,160	82,456	80,492	78,218	75,556

新宮医療圏(那智勝浦町・太地町・新宮市・古座川町・北山村・串本町)。人口は推計人口(10月)

※()は再掲。

医師・歯科医師・薬剤師調査

(4) 救急患者の状況

那智勝浦町の救急搬送人員数は、那智勝浦町消防年報によると、平成 21 年度は 847 人となっています。平成 14 年度以降の推移を見ると、年度毎に変化が見られますが、平成 18 年以降は 800 人を超えた数値が続いています。事故種別では急病が著しく多く、毎年全体の 60%前後を占めています。

平成 21 年度における地区別の救急搬送人員数の動向を見てみると、救急搬送人員数全体に対して一番多いのは那智地区で 52.4%、次いで勝浦地区で 17.7%、下里地区 10.7%、宇久井地区 10.5%の順となっています。

医療機関別の救急搬送人員数を見ると、平成 21 年度は那智勝浦町立温泉病院（以降町立温泉病院）が 493 人と一番多く、全体の 58.2%を占めています。次いで、新宮市立医療センター 281 人で、全体の 33.2%を占めています。平成 21 年度の数値を見ると、全体の救急搬送人員数に対し、町立温泉病院を含めた町内の医療機関で 62.7%、町立温泉病院と新宮市立医療センターのみで 91.4%を占めています。平成 14 年度以降の経年変化では、日比記念病院の人員数の減少、平成 20・21 年度における町立温泉病院の人員数の増加、平成 20・21 年度における新宮市立医療センターの構成割合の減少などが見られます。

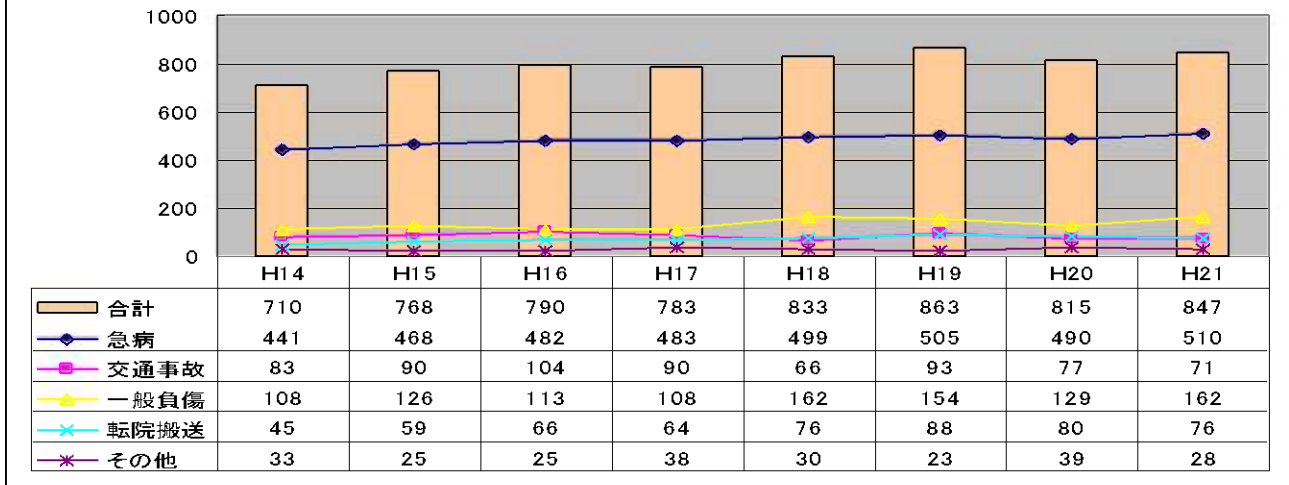
平成 21 年度の診療科目別救急搬送人員数の上位は、内科 459 人、整形外科 154 人、外科 86 人となっています。医療機関別に見ると、内科・整形外科・外科においては全体の約 60~70%を町立温泉病院が占め、脳外科・産婦人科・小児科においては新宮市立医療センターが全体の 90%以上を占めています。

那智勝浦町の救急搬送人員の推移（年度）

		H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21
搬 送 人 員	急病	441	468	482	483	499	505	490	510
	交通事故	83	90	104	90	66	93	77	71
	一般負傷	108	126	113	108	162	154	129	162
	転院搬送	45	59	66	64	76	88	80	76
	その他	33	25	25	38	30	23	39	28
	合計	710	768	790	783	833	863	815	847
割 合	急病	62.1	60.9	61.0	61.7	59.9	58.5	60.1	60.2
	交通事故	11.7	11.7	13.2	11.5	7.9	10.8	9.4	8.4
	一般負傷	15.2	16.4	14.3	13.8	19.4	17.8	15.8	19.1
	転院搬送	6.3	7.7	8.4	8.2	9.1	10.2	9.8	9.0
	その他	4.6	3.3	3.2	4.9	3.6	2.7	4.8	3.3
	合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

那智勝浦町消防年報

那智勝浦町の救急搬送人員の推移(人)



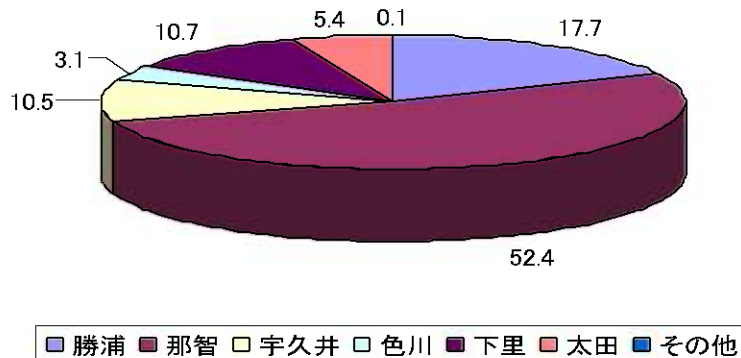
那智勝浦町消防年報

那智勝浦町の地区別事故種別救急搬送人員(平成21年度)

		交通事故	労災	運動	一般負傷	加害	自損	急病	転院搬送	その他	合計
搬送人員	勝浦	5	3	—	32	2	1	107	—	—	150
	那智	46	5	1	76	1	8	233	73	1	444
	宇久井	7	1	—	17	—	—	63	1	—	89
	色川	2	—	—	6	—	1	16	—	1	26
	下里	4	—	1	19	—	2	63	2	—	91
	太田	6	—	—	12	—	—	28	—	—	46
	その他	1	—	—	—	—	—	—	—	—	1
	合計	71	9	2	162	3	12	510	76	2	847
割合	勝浦	7.0	33.3	—	19.8	66.6	8.3	21.0	—	—	17.7
	那智	64.8	55.6	50.0	46.9	33.3	66.7	45.7	96.1	50.0	52.4
	宇久井	9.9	11.1	—	10.5	—	—	12.4	1.3	—	10.5
	色川	2.8	—	—	3.7	—	8.3	3.1	—	50.0	3.1
	下里	5.6	—	50.0	11.7	—	16.7	12.4	2.6	—	10.7
	太田	8.5	—	—	7.4	—	—	5.5	—	—	5.4
	その他	1.4	—	—	—	—	—	—	—	—	0.1
	合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

那智勝浦町消防年報

那智勝浦町の地区別救急搬送人員割合(平成21年度・%)



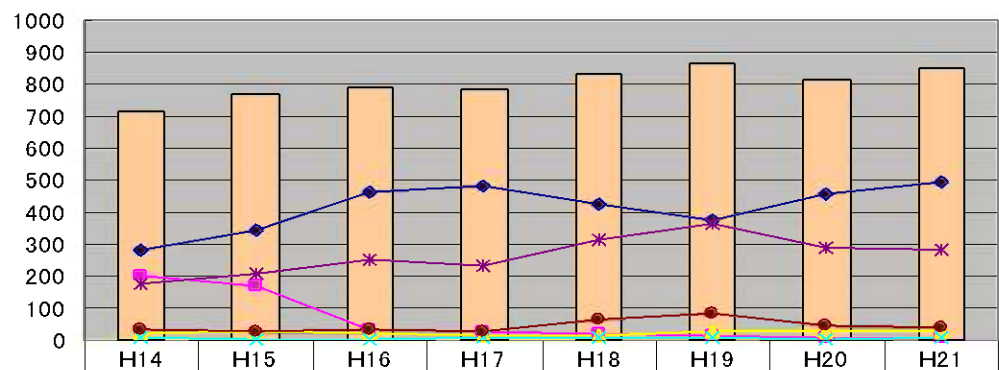
那智勝浦町消防年報

那智勝浦町の医療機関別救急搬送の推移（年度）

		H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21
搬送人数	町立温泉病院	283	341	462	484	423	378	455	493
	日比記念病院	198	171	33	23	17	10	7	5
	木下医院	18	22	16	12	12	24	24	27
	その他町内	4	3	2	4	4	7	1	6
	（町内計）	503	537	513	523	456	419	487	531
	新宮市立医療センター	177	205	248	234	312	365	285	281
	その他町外	30	26	29	26	65	79	43	35
	（町外計）	207	231	277	260	377	444	328	316
	合計	710	768	790	783	833	863	815	847
割合	町立温泉病院	39.9	44.4	58.4	61.8	50.8	43.8	55.8	58.2
	日比記念病院	27.9	22.3	4.2	2.9	2.0	1.2	0.9	0.6
	木下医院	2.5	2.9	2.0	1.5	1.4	2.8	2.9	3.2
	その他町内	0.6	0.4	0.3	0.5	0.5	0.8	0.1	0.7
	（町内計）	70.9	70.0	64.9	66.7	54.7	48.6	59.7	62.7
	新宮市立医療センター	24.9	26.7	31.4	30.0	37.5	42.3	35.0	33.2
	その他町外	4.2	3.3	3.7	3.3	7.8	9.1	5.3	4.1
	（町外計）	29.1	30.0	35.1	33.3	45.3	51.4	40.3	37.3
	合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

那智勝浦町消防年報

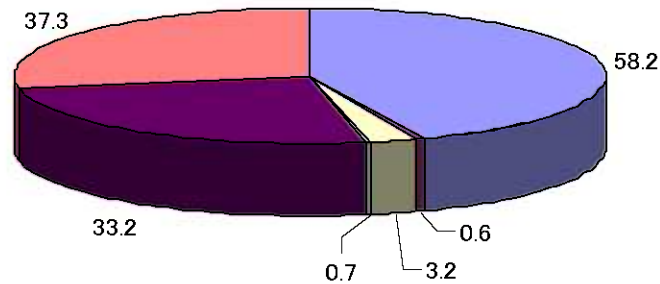
医療機関別救急搬送人員の推移(人)



合計	710	768	790	783	833	863	815	847
町立温泉病院	283	341	462	484	423	378	455	493
日比記念病院	198	171	33	23	17	10	7	5
木下医院	18	22	16	12	12	24	24	27
その他町内	4	3	2	4	4	7	1	6
新宮市立医療センター	177	205	248	234	312	365	285	281
その他町外	30	26	29	26	65	79	43	35

那智勝浦町消防年報

医療機関別救急搬送人員割合(平成21年度・%)



■ 町立温泉病院 ■ 日比記念病院 □ 木下医院 □ その他町内 ■ 新宮市立医療センター ■ その他町外

那智勝浦町消防年報

那智勝浦町の医療機関別診療科目別救急搬送の現状(平成21年度)

		診療科目							合計
		内科	外科	整形	脳外	産婦	小児	その他	
搬送人数	町立温泉病院	338	55	98	1	—	—	1	493
	日比記念病院	4	1	—	—	—	—	—	5
	木下医院	19	6	2	—	—	—	—	27
	その他町内	3	2	—	—	—	1	—	6
	(町内計)	364	64	100	1	—	1	1	531
	新宮市立医療センター	85	19	44	56	1	23	53	281
	古座川病院	3	—	—	—	—	—	—	3
	紀南病院(三重)	2	2	—	—	—	—	1	5
	和歌山県立医大附属	—	—	2	—	—	1	1	4
	その他町外	5	1	8	—	—	—	9	23
	(町外計)	95	22	54	56	1	24	64	316
	合計	459	86	154	57	1	25	65	847
割合	町立温泉病院	73.6	64.0	63.6	1.8	—	—	1.5	58.2
	日比記念病院	0.9	1.2	—	—	—	—	—	0.6
	木下医院	4.1	7.0	1.3	—	—	—	—	3.2
	その他町内	0.7	2.3	—	—	—	4.0	—	0.7
	(町内計)	79.3	74.4	64.9	1.8	—	4.0	1.5	62.7
	新宮市立医療センター	18.5	22.1	28.6	98.2	100.0	92.0	81.5	33.2
	古座川病院	0.7	—	—	—	—	—	—	0.4
	紀南病院(三重)	0.4	2.3	—	—	—	—	1.5	0.6
	和歌山県立医大附属	—	—	1.3	—	—	4.0	1.5	0.5
	その他町外	1.1	1.2	5.2	—	—	—	13.8	2.7
	(町外計)	20.7	25.6	35.1	98.2	100.0	96.0	98.5	37.3
	合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

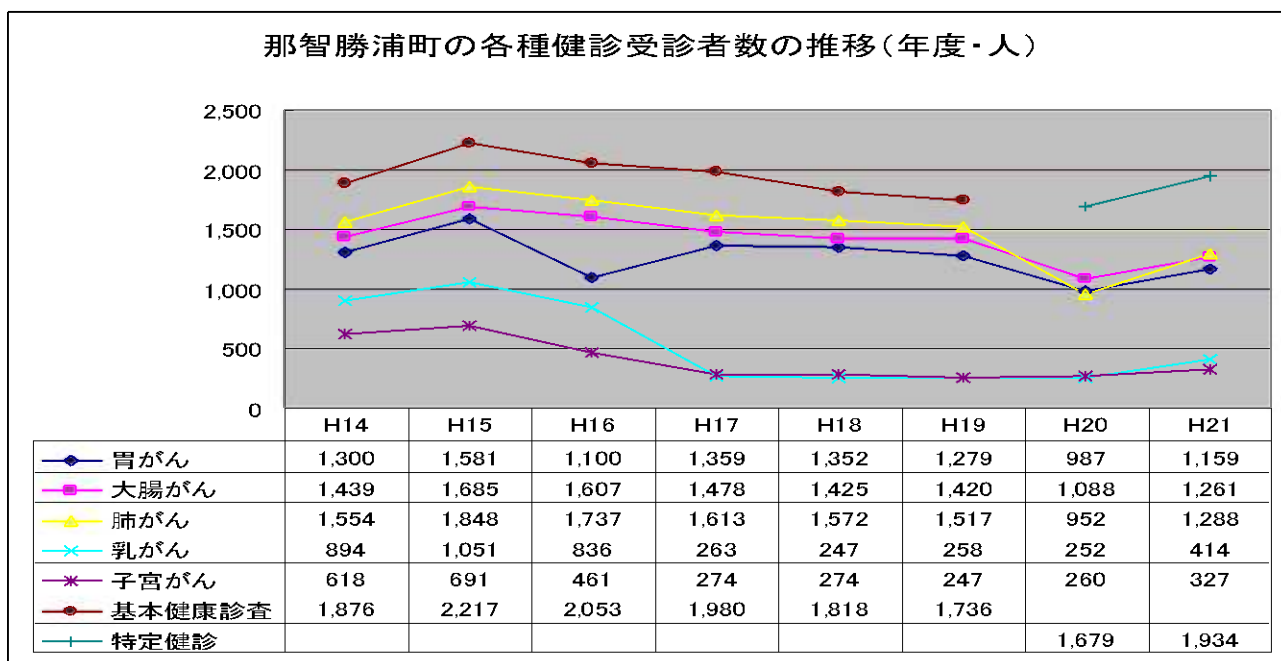
那智勝浦町消防年報

2) 保健・福祉（介護）資源等の状況

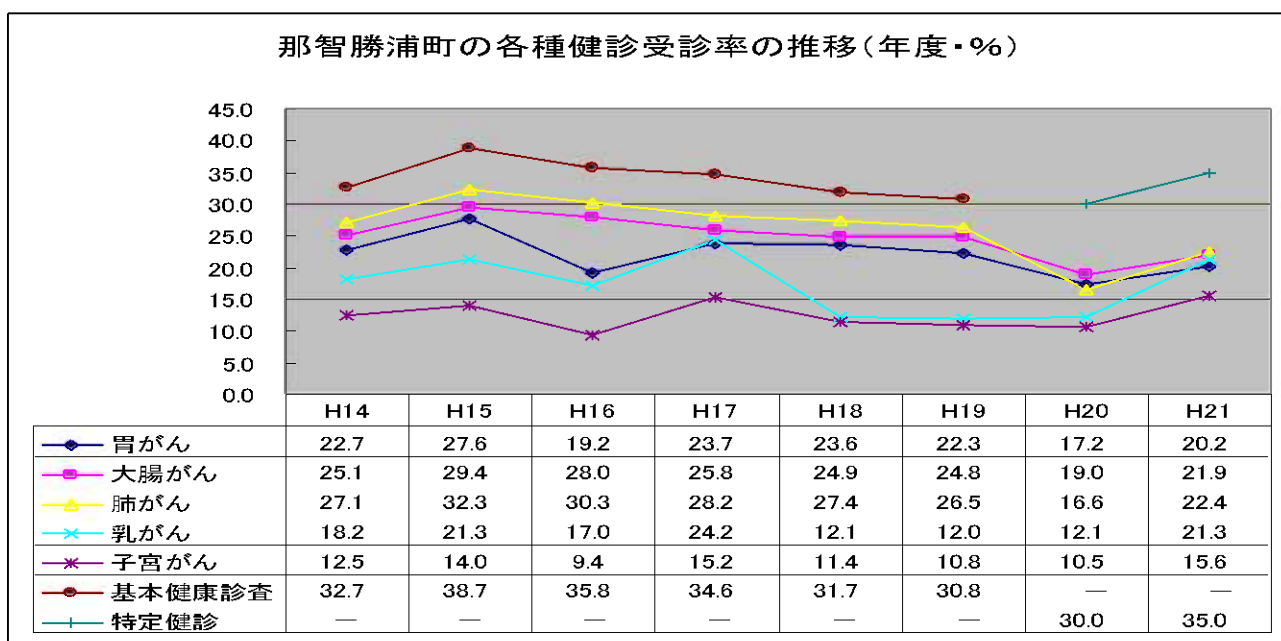
(1) 保健活動の状況

那智勝浦町の平成21年度の健診受診者数は、胃がん1,159人（受診率：20.2%）、大腸がん1,261人（21.9%）、肺がん1,288人（22.4%）、乳がん414人（21.3%）、子宮がん327人（15.6%）となっています。平成14年度以降の経年変化を見ると、平成20年度までは受診者数と受診率共に全体的に減少傾向が見られますが、平成21年度に受診者数・受診率共に増加に転じています。

平成19年度の各種健診受診率を周辺市町村と比較してみると、乳がんと子宮がんの受診率の低さが目立ちます。和歌山県全体の数値と比較すると、乳がんでは5.2ポイント、子宮がんでは13.4ポイント下回っています。



特定健診については、特定健康診査等実施計画書の目標値 那智勝浦町資料



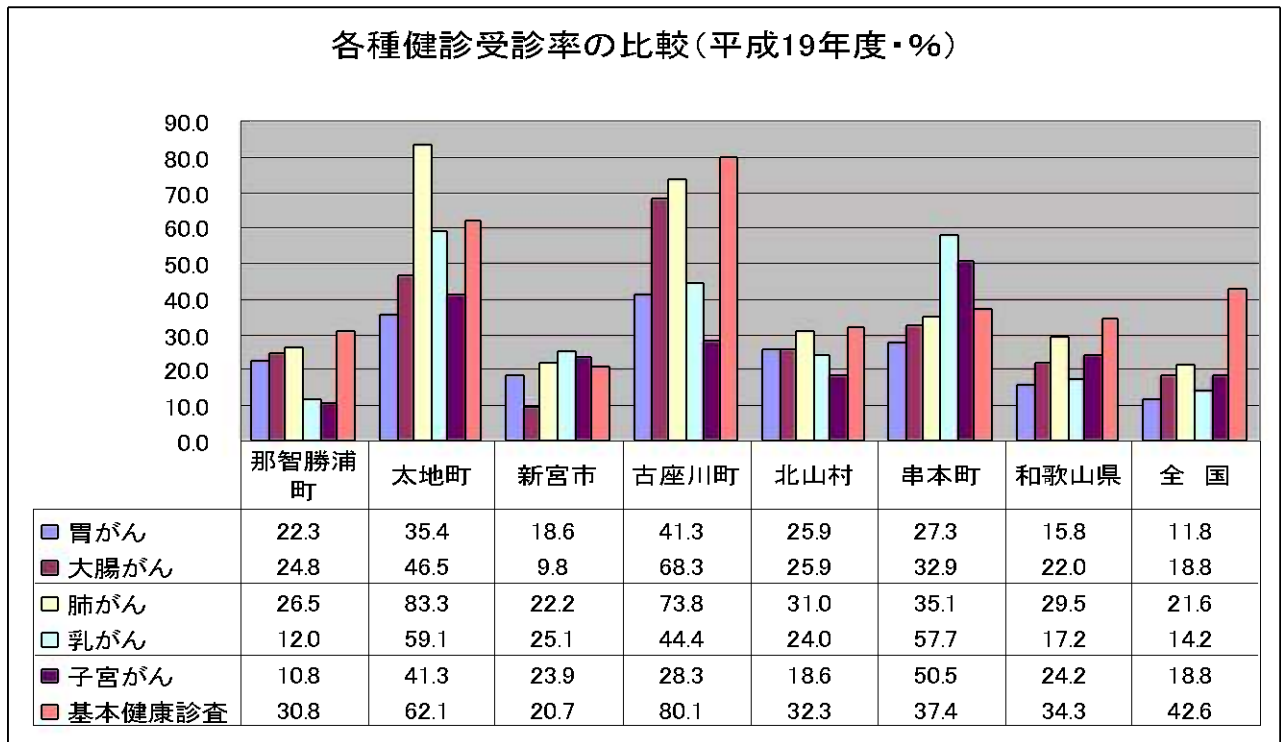
特定健診については、特定健康診査等実施計画書の目標値 那智勝浦町資料

那智勝浦町各種健診実施状況の推移（年度）

		H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21
胃がん	対象者数	5,730	5,730	5,730	5,730	5,730	5,730	5,730	5,748
	受診者数	1,300	1,581	1,100	1,359	1,352	1,279	987	1,159
	受診率：%	22.7	27.6	19.2	23.7	23.6	22.3	17.2	20.2
大腸がん	対象者数	5,730	5,730	5,730	5,730	5,730	5,730	5,730	5,748
	受診者数	1,439	1,685	1,607	1,478	1,425	1,420	1,088	1,261
	受診率：%	25.1	29.4	28.0	25.8	24.9	24.8	19.0	21.9
肺がん	対象者数	5,730	5,730	5,730	5,730	5,730	5,730	5,730	5,748
	受診者数	1,554	1,848	1,737	1,613	1,572	1,517	952	1,288
	受診率：%	27.1	32.3	30.3	28.2	27.4	26.5	16.6	22.4
乳がん	対象者数	4,925	4,925	4,925	4,214	4,214	4,214	3,156	3,128
	受診者数	894	1,051	836	263	247	258	252	414
	受診率：%	18.2	21.3	17.0	24.2	12.1	12.0	12.1	21.3
子宮がん	対象者数	4,925	4,925	4,925	4,820	4,820	4,820	3,762	3,762
	受診者数	618	691	461	274	274	247	260	327
	受診率：%	12.5	14.0	9.4	15.2	11.4	10.8	10.5	15.6
基本健康診査	対象者数	5,730	5,730	5,730	5,730	5,730	5,730	—	—
	受診者数	1,876	2,217	2,053	1,980	1,818	1,736	—	—
	受診率：%	32.7	38.7	35.8	34.6	31.7	30.8	—	—
特定健診	対象者数	—	—	—	—	—	—	5,598	5,525
	受診者数	—	—	—	—	—	—	1,679	1,934
	受診率：%	—	—	—	—	—	—	30.0	35.0

特定健診については、特定健康診査等実施計画書の目標値（那智勝浦町資料）

各種健診受診率の比較（平成19年度・%）

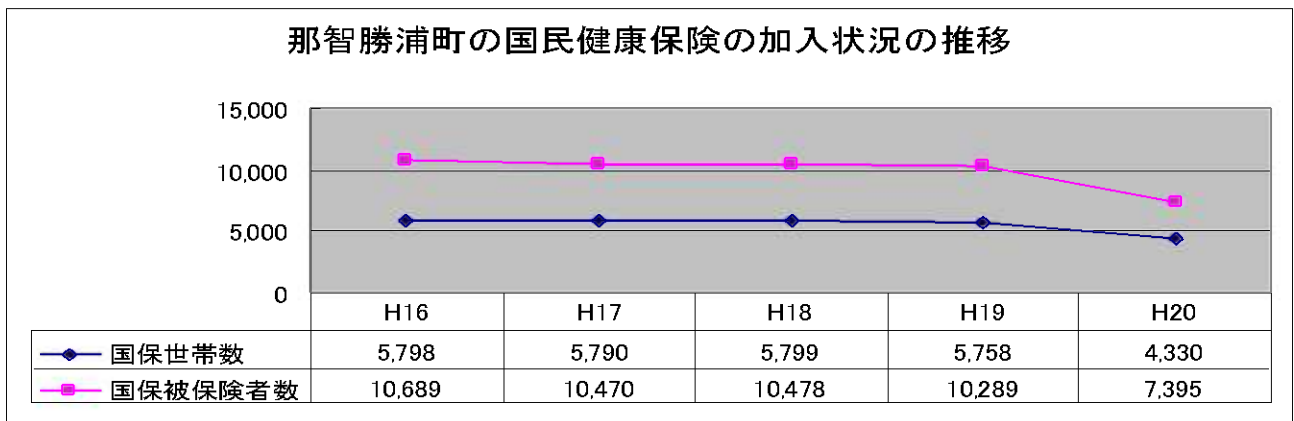


平成21年地域保健医療基礎統計

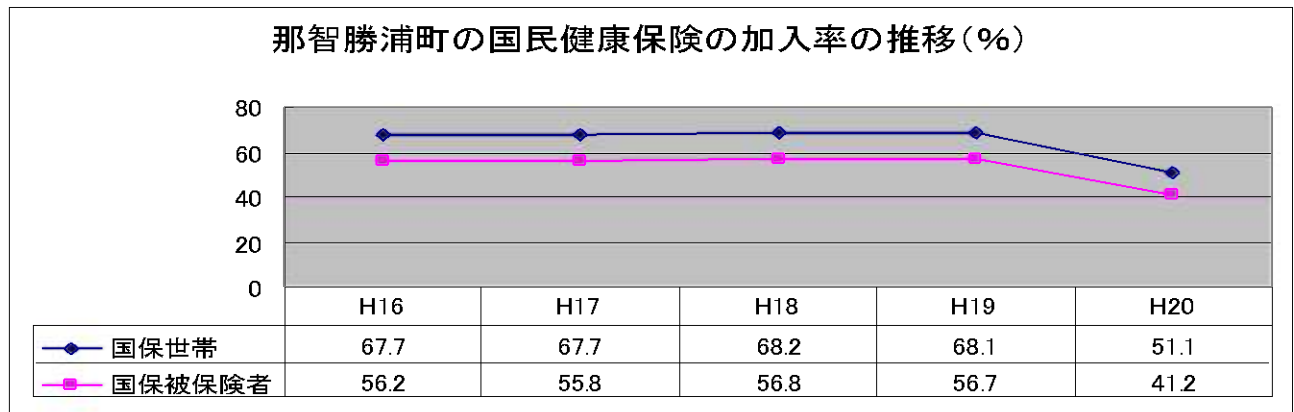
(2) 国民健康保険・後期高齢者医療事業の状況

那智勝浦町の国民健康保険の加入状況は、平成 20 年度は、加入世帯数が 4,330 世帯（加入率：51.1%）、被保険者数が 7,395 人（加入率：41.2%）となっています。同じく、平成 20 年度の後期高齢者医療制度の加入状況では、被保険者数が 3,091 人、加入率が 17.2% となっています。平成 19 年度と平成 20 年度を比較すると、加入世帯数、被保険者数、加入率等で著しい減少が見られます。これは後期高齢者医療制度施行によるものであり、このことを考慮すると、平成 16 年度以降の加入状況は年度毎に微増や微減が見られると解釈できます。

また、平成 20 年度の国民健康保険医療費は 2,170,540 千円、老人保健医療費は 200,690 千円となっています。一番多い費用額を見ると、国民健康保険では入院で 865,362 千円、老人保健も同じく入院で 92,091 千円となっています。



那智勝浦町資料



那智勝浦町資料

国民健康保険・後期高齢者医療制度の加入状況

		国民健康保険					後期高齢者
		H16 年度	H17 年度	H18 年度	H19 年度	H20 年度	H20 年度
被保険者数	世帯	5,798	5,790	5,799	5,758	4,330	—
	人員	10,689	10,470	10,478	10,289	7,395	3,091
加入率 (%)	世帯	67.7	67.7	68.2	68.1	51.1	—
	人員	56.2	55.8	56.8	56.7	41.2	17.2
保険税 (千円)	調定額	689,927	663,260	652,385	635,193	522,347	—
	納入額	627,687	605,542	596,757	583,870	473,761	—
	納入率	90.98	91.30	91.47	91.92	90.70	—

那智勝浦町資料

国民健康保険・老人保健医療費の状況（平成20年度）

		入院	入院外	歯科診療	調剤	食事療養	訪問看護	小計
国民健康保険	件数	2,172	55,233	12,622	19,792	(2,043)	9	89,828
	費用額：千円	865,362	831,234	163,940	230,702	78,737	565	2,170,540
老人保健	件数	252	3,630	448	1,225	(221)	2	5,557
	費用額：千円	92,091	75,037	6,820	18,801	7,869	72	200,690

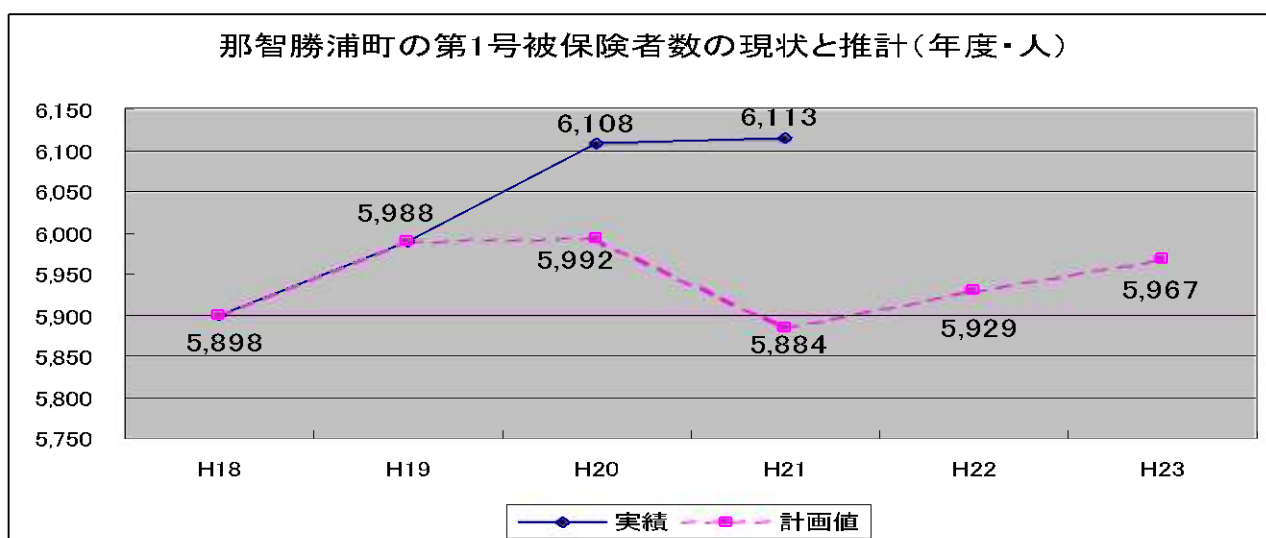
那智勝浦町資料

（3）介護保険の状況

那智勝浦町の介護保険における平成21年度の第1号被保険者数は、6,113人となっています。経年変化では、平成18年度に5,898人、平成19年度に5,988人、平成20年度に6,108人と増加で推移しています。平成21年3月に公表された那智勝浦町介護保険事業計画（第4次）の推計値（計画値）と比較すると、すでに推計を上回る増加が見られます。

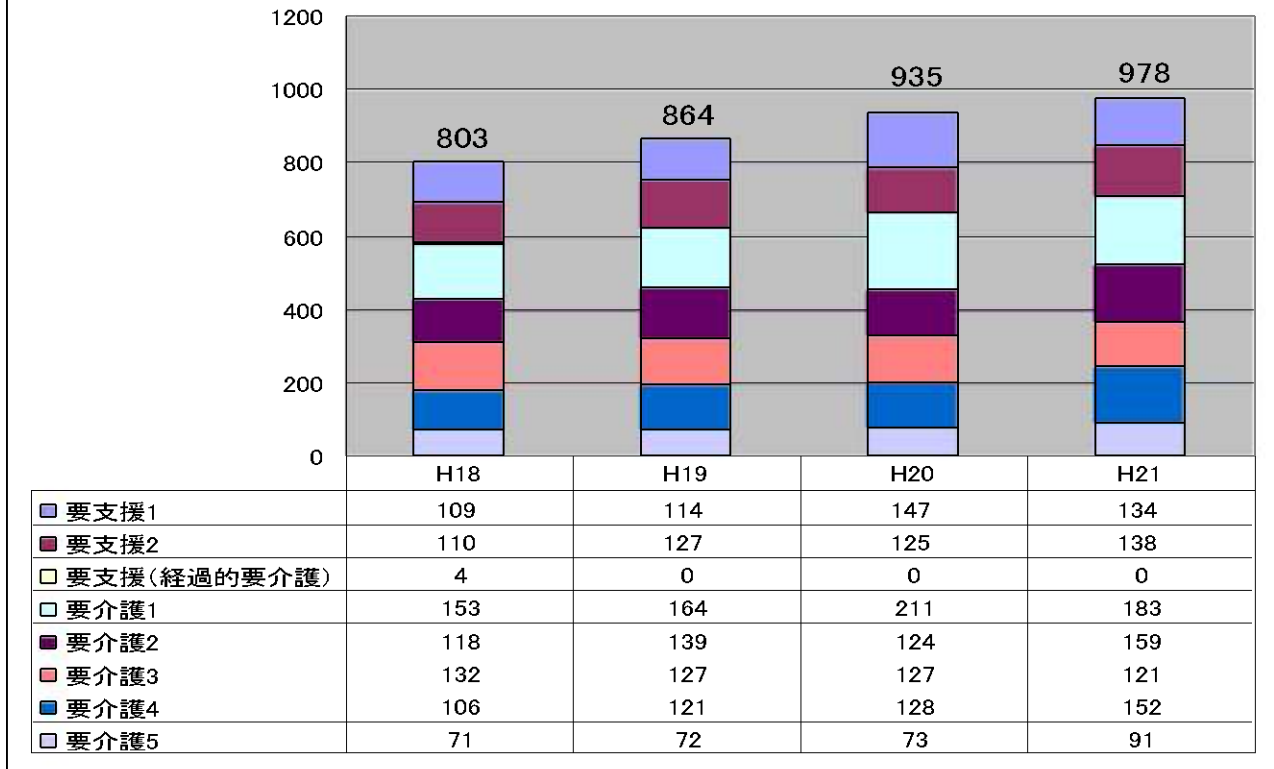
那智勝浦町の要介護（要支援）認定者数を見ると、平成21年度は978人となっています。平成18年度以降認定者数は年々増加し、平成18年度と比較すると175人増加しています。介護保険事業計画（第4次）によると、要介護（要支援）認定者数は平成23年度に1,000人を超えると推計されています。

介護保険3施設（介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護療養型医療施設）の給付費の平成21年度利用実績は、介護保険事業計画（第4次）によると、介護老人福祉施設は300,406千円、介護老人保健施設は208,441千円、介護療養型医療施設は53,514千円となっています。将来推計を見ると、平成23年度には、介護老人福祉施設は307,722千円、介護老人保健施設は255,059千円に増加すると見込まれています。（介護老人保健施設については、平成23年度末に廃止される介護療養型医療病床の転換が計上されています。）



那智勝浦町資料、介護保険事業計画

那智勝浦町の要介護(要支援)認定者数の推移(人)



那智勝浦町資料、介護保険事業計画

那智勝浦町の介護保険サービスの利用実績と将来推計

介護保険施設サービス	H18	H19	H20	H21	H22	H23
介護老人福祉施設						
給付費(千円)	298,526	294,616	292,776	300,406	306,439	307,722
延べ人数	1,366	1,344	1,308	1,296	1,320	1,320
月当たり人数	113.8	112.0	109.0	108.0	110.0	110.0
介護老人保健施設						
給付費(千円)	222,185	228,048	208,392	208,441	208,676	255,059
延べ人数	888	912	828	804	804	972
月当たり人数	74.0	76.0	69.0	67.0	67.0	81.0
介護療養型医療施設						
給付費(千円)	57,079	44,468	41,652	53,514	53,514	0
延べ人数	180	168	144	180	180	0
月当たり人数	15.0	14.0	12.0	15.0	15.0	0.0

介護保険事業計画

(4) 保健・福祉・介護施設の状況

那智勝浦町では、和歌山県介護情報公表システムによると、平成22年1月21日時点、特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、介護療養型医療施設、軽費老人ホーム（ケアハウス）、認知症高齢者グループホームがそれぞれ1施設ずつ開設されています。同システムによると、平成22年1月21日時点での待機者は、特別養護老人ホーム日好荘那智園で82人、介護老人保健施設ルピナスで30人となっています。

介護保険サービス利用においては、地域包括支援センターが那智勝浦町役場内に設けられています。併せて、下里太田・宇久井那智・天満勝浦色川・湯川二河浦神の4ヶ所に在宅介護支援センターが設けられ、連携した体制でのサービス提供が図られています。

また、福祉サービスの拠点として、町内に福祉健康センターが設けられています。福祉健康センターでは、温泉を活用した機能回復訓練ができる設備が備わっています。

那智勝浦町の主な保健・福祉・介護施設

	施設名	住所	定員
特別養護老人ホーム	日好荘那智園	那智勝浦町浜の宮 850-1	50（ショートステイ17）
介護老人保健施設	ルピナス	那智勝浦町宇久井 714-3	100
介護療養型医療施設	医療法人日進会 日比記念病院	那智勝浦町大字朝日 1-221-1	介護療養病床：56 （他に医療療養病床：42）
軽費老人ホーム（ケアハウス）	ケアハウス湯ごりの郷	那智勝浦町湯川 61	29
認知症高齢者グループホーム	グループホーム湯ごりの郷	那智勝浦町湯川 61	18
地域包括支援センター	那智勝浦町地域包括支援センター	那智勝浦町大字築地 7-1-1	—
在宅介護支援センター	下里太田：日好荘	那智勝浦町庄 520	—
	宇久井那智：ルピナス	那智勝浦町宇久井 714-3	—
	天満勝浦色川：なちかつうら	那智勝浦町天満 1418-2	—
	湯川二河浦神：南紀ケアプランセンター那智勝浦	那智勝浦町湯川 61	—
福祉健康センター	那智勝浦町福祉健康センター	那智勝浦町大字天満 1418-2	—
保健所	東牟婁振興局健康福祉部（新宮保健所）新宮本所	新宮市緑ヶ丘 2-4-8	—

和歌山県介護情報公表システム、那智勝浦町ホームページ